２０１９年度 事業報告

Ⅰ　法人の概要

Ⅱ　実施した事業の概要

Ⅲ　財務の概要

学校法人国際医療福祉大学

栃木県大田原市北金丸 2600 番１

目 次

Ⅰ 法人の概要

１．建学の精神 ･･･ １

２．学生数 ･･･ １

３．役員（理事、監事）、評議員及び教職員 ･････････････････････ ２

４．大学の附属施設 ･･･ ３

Ⅱ 実施した事業の概要

１．教育研究組織の設置・改組等 ･････････････････････････････ ３

２．中期的な計画及び事業計画の進捗・達成状況 ･･････････････････ ４

３．研究活動に係る外部資金獲得状況 ･････････････････････････ ４

４．文部科学省研究拠点形成費等補助金による活動 ･･････････････ ４

５．入学者選抜 ･･･ ５

６．国家試験等合格状況 ･････････････････････････････････････ ６

７．就職状況 ･･･ ６

８．社会的活動 ･･･ ６

９．国際交流及び国際協力活動 ･･････････････････････････････ １８

10．附属病院等の状況 ･･･････････････････････････････････････ ２５

Ⅲ 財務の概要

財務の概要（経年比較） ･････････････････････････････････････ ３６

【別表１】大学及び専門学校の学生数 ･････････････････････････ ３８

【別表２】研究活動に係る外部資金獲得状況 ･･････････････････ ４０

【別表３】2020 年度入試結果（2019 年度実施） ･･････････････ ４１

【別表４】国家試験等受験結果 ･･･････････････････････････････ ４３

【別表５】就職決定状況・進路状況 ･･･････････････････････････ ４４

【別表６】本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績 ･････ ４５

【別表７】附属病院の診療等実績の状況 ･･････････････････････ ４８

【別表８】財務の概要 ･･･････････････････････････････････････ ５１

【別表９】校地校舎面積 ･････････････････････････････････････ ５５

２０１９年度　事業報告書

Ⅰ　法人の概要

１．建学の精神

病める人も、障害を持つ人も、健常な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指すことを建学の精神として掲げている。

2．学生数（別表１→P38 参照）

本法人が設置・運営する国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の 2020 年３月３１日現在の学生数は、以下のとおりである。

（１）国際医療福祉大学

①　学部学生

○ 大田原キャンパス

保健医療学部 2,070 人、医療福祉学部 572 人、薬学部 1,045 人で、

大田原キャンパスの学部学生は　合計 3,687 人

○ 成田キャンパス

成田看護学部は　426 人、成田保健医療学部は　1,000 人、医学部は 416 人で、

成田キャンパスの学部学生は　合計 1,842 人

○ 赤坂キャンパス

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部は　244 人

○ 小田原キャンパス

小田原保健医療学部は　791 人

○ 福岡キャンパス

福岡看護学部は　421 人

○ 大川キャンパス

福岡保健医療学部は　999 人

学部学生数は　合計 7,984 人

② 大学院学生

○ 医療福祉学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は　818 人

○ 薬科学研究科（修士課程）は　１人

○ 薬学研究科（博士課程）は　11 人

○ 医学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は　75 人

大学院学生は　合計 905 人

国際医療福祉大学の学生数（学部学生及び大学院学生の合計）の　総合計 8､889 人

（２）国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学生数は　124 人

（３）法人が設置する学校全体の学生数

本法人の設置・運営する国際医療福祉大学の学部学生・大学院学生及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の学生を合わせた　総合計は　9､013 人

3. 役員（理事・監事）、評議員及び教職員

（１）役員及び評議員（2020 年３月現在）

理　事　　１５人（定数１５～２５人）
監　事　　２人（定数２人）
評議員　　33 人（定数３１～５１人）

（２）教職員数（2020 年３月現在）

○ 国際医療福祉大学

教員　　955 人（教授 407 人、准教授 164 人、講師 196 人、助教 159 人、助手 24 人、技術助手５人）

職員　　3,932 人（事務系 1,133 人、医療系 2,799 人）

○ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

教員　　13 人　（副学校長、専任教員 12 人）

職員　　３人　（事務）

4．国際医療福祉大学の附属施設（2020 年３月現在）

国際医療福祉大学病院
国際医療福祉大学塩谷病院
国際医療福祉大学三田病院
国際医療福祉大学熱海病院
国際医療福祉大学市川病院
国際医療福祉大学成田病院
国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑
国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター
国際医療福祉大学クリニック（健康管理センター、言語聴覚センター）
国際医療福祉大学大学院国際医療福祉総合研究所

Ⅱ．実施した事業の概要

１．教育研究組織の設置・改組等

〇福岡薬学部薬学科

2020 年４月より、福岡薬学部薬学科を開設するため、2019 年４月に設置届出書を提出した。

〇成田保健医療学部 放射線・情報科学科

2020 年４月より、成田保健医療学部に放射線・情報科学科を開設するため、2019 年４月に設置届出書を提出した。

〇大学院医療福祉学研究科

2019 年４月より、保健医療学専攻修士課程は 160 名、同専攻博士課程は 70 名にそれぞれ入学定員の変更を行った。

〇大学院医療福祉学研究科（修士課程）

2019 年４月より、保健医療学専攻看護学分野にがん看護、感染看護、在宅看護、精神看護の４つの専門看護師（CNS）養成課程を開設した。

放射線・情報科学分野の医用画像学領域・放射線治療学領域の両領域に基盤研究コースを新設し、医学物理コース、がん治療放射線技師コースなどの専門分化したコースとの差別化をはかり、領域内の整備を行った。

2019 年４月より、医療福祉経営専攻先進的ケア・ネットワーク開発研究分野に自立支援実践ケアマネジメント領域を開設、医療通訳・国際医療マネジメント分野に修士論文コースを開設した。

〇大学院　医学研究科

2019 年４月より公衆衛生学専攻医療福祉管理学分野に医療福祉データサイエンス領域を開設した。

２．中期的な計画及び事業計画の進捗・達成状況

〇2019 度事業計画

・学校教育・附属施設運営ともに計画に則って推敲された。2020 年４月に開院を予定した成田病院は予定を前倒しして 2020 年３月に開院した。東京赤坂キャンパスⅡ期棟では 2020 年４月に保育所や健診センターが開設された。

〇中期的な計画（2014 年度から７年間）、

・自己点検・評価小委員会において、進捗・達成状況について検討中である。

・教育に関する目標はほぼ達成できている状況にある。

・研究分野では、学内データの整備・共有化が未整備であるが、外国の大学等海外研究施設との交流が推進された。

３．研究活動に係る外部資金獲得状況（別表２→P40 参照）

文部科学省科学研究費助成事業は、交付件数 298 件、交付総額 239,521 千円（同外部分担研究者への交付金額を除く）となった。厚生労働省科学研究費補助金は、交付件数 38 件、交付総額 43,894 千円、日本医療研究開発機構（AMED）は、交付件数 34 件、交付総額 117,756 千円であった。奨学寄付金の受入は、294 件 188,749 千円、受託・共同研究費の受入は、62 件、145,445 千円である。以上の外部資金の獲得件数は 726 件（前年比+22 件）、獲得総額は 735,368 千円で、89,372 千円の減少となった。

４．文部科学省研究拠点形成費等補助金による活動

多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン「未来がん医療プロフェッショナル養成プラン」

〇東京医科歯科大学を主管校に医療系８大学が連携し取り組むプログラム。

〇財政支援期間は、2017 年度からの５年間。本学の 2019年度交付額は 7,914 千円。

〇本学では、2018 年４月から大学院課程に２つの教育コースを開設。「ライフステージに対応したがんプロフェッショナル多職種協働人材育成コース」は４４名がコースを履修し、「ゲノム解析医療・希少がん診療に精通した医療者育成コース」は１６名がコースを履修。

〇本年度の活動状況は次のとおり。

・２つの教育コースの開講。

・事業推進委員会の開催（４回）。

・がんプロフェッショナル養成を目的としたビジュアル教材の開発と公開（映像教材新規４本。授業

映像およびシンポジウム（４回）も映像公開）。

・教育およびシンポジウムにおけるアンサーパッドの活用推進。

・構成８大学学生参加ワークショップ「がんゲノム医療教育の成果」、構成８大学合同シンポジウム「ゲノム医療～最先端の取り組み（臨床への応用）」の開催（2019年7月２６日　東京赤坂キャンパス）

・多職種協働市民公開シンポジウム「がんゲノム医療～治療への展開～」の開催（2019年9月8日　東京赤坂キャンパス）

・一般市民公開講座「多職種連携で挑むがんの緩和ケア：人生会議（アドバンス・ケア・プランニング：ACP）を考える」の開催（2019年１２月８日　東京赤坂キャンパス）

・がんプロフェッショナル養成のための教育ワークショップ「精神腫瘍科・サイコオンコロジストに学ぶ、がんに伴う心のケア」の開催（2020年１月１９日　東京赤坂キャンパス）

・活動報告書の刊行（2020年３月）

5．入学者選抜（別表３→P41 参照）

○ 全学部での延べ志願者数は、総計 14,943 人（前年比 115.6%、2,016 人増）となり、本学開学以来、最多志願者数を更新した。

○ 2020 年度入試の志願者数増加の一因として、成田保健医療学部 放射線・情報科学科（募集人員 50 名、延べ志願者総数 687 名、志願倍率 13.7 倍）と福岡薬学部 薬学科（募集人員 120 名、延べ志願者総数 1,267 名、志願倍率 10.6 倍）の新設が挙げられる。

○ 医学部志願者数は 4,001 人（対前年 191 人減、前年比 95.4%）であった。医学部をめざす志願者層の減少、前年度志願者増における隔年現象、難関イメージ等が要因となり、若干志願者数の減少となったが、高校教員や保護者層においては「レベルの高い大学」という印象が持たれており、国公立上位校との併願者も多数見受けられた（志願倍率は 28.5 倍）。

○ 2020 年度大学入試は、入試改革を目前と控えた年度として、難関私大の志願者が減少、中堅私大の志願者数が増加傾向にあった。また、浪人回避による超安全志向者の増加が要因となり、本学でも専願制入試（AO 入試・高校推薦入試）の志願者が増える傾向にあった。

○ 志願者の地域分布としては、例年同様、キャンパス所在県を中心とした近隣県に集中している傾向にあるが、東北全域や首都圏、医学部開設以降は関西圏の志願者確保も順調に推移しており、年々全国的な本学認知度の向上につながっていると考えられる。

○ 今後は大学として PR ポイントを整理するとともに、各キャンパスにおける地域戦略や競合大学対策、各キャンパスおよび各学科の特長の打ち出しなどを行い、他大学との差別化を図っていくとともに、引き続き高校教員や受験生、保護者の本学に対する理解を深めていく必要があると考える。

６．国家試験等合格状況（別表４→P43 参照）

○ 保健師（成田看護学部、小田原保健医療学部、福岡看護学部、大学院公衆衛生看護領域）、理学療法士（保健医療学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部）、作業療法士（保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部）、視能訓練士（保健医療学部）、精神保健福祉士、介護福祉士（医療福祉学部）において 100%の合格率となり、多職種多キャンパスで100%合格を達成した。とりわけ理学療法士では全キャンパス 100%との結果となった。
保健師（小田原保健医療学部）と視能訓練士（保健医療学部）は 2014（平成 26）年から 6 年連続合格率 100%、理学療法士（小田原保健医療学部）は 2016（平成 28）年から 4 年連続合格率 100%となった。
また、介護福祉士（医療福祉学部）においては受験開始の 2017（平成 29）年から 3 年連続の合格率 100%。

○ 薬剤師（薬学部）の合格率は 97.8%（全国合格率 69.6%）となり、私立大学の中で 1 位の合格率となった。

○ その他、全ての資格で全国合格率を大きく上回った。

○ 塩谷看護専門学校（看護師）の合格率は、91.5%と全国合格率（89.2%）を上回った。

○ 今後も国家試験等対策委員会をはじめ各学科において国家試験に向けた教育および対策のあり方について継続して分析・検討を行い、きめ細かなサポート体制をとっていくことが必要とされる。

７．就職状況（別表５→P44 参照）

2019年度も引続きすべての学部学科において 100%の就職率となり、「就職に強い大学」である本学の特長を示している。学科教員による丁寧な個別指導はもとより、キャリア支援担当のサポートで、大学を挙げて学生の希望に沿い、個々の長所を生かせる就職先へと導いている。

８．社会的活動

（1）作文コンテストの実施

○ 2019年 11月30日、東京赤坂キャンパスにて、『第10回「共に生きる社会」めざして高校生作文コンテスト』（本学及び毎日新聞社の共催）表彰式を開催し、表彰式に先立って「私と医療福祉～作文コンテストをきっかけに～」と題して元村有希子氏（毎日新聞論説委員兼編集委員）と田中秀一医療福祉学部長、過去の受賞者である本学学生によるパネルディスカッションも開催した。表彰式とパネルディスカッションの採録は 12/15（土）に毎日新聞に掲載した。

（2）公開講座

【大田原キャンパス】

〇市民開放授業

「郷土論」2019年４月～5月（全８回）受講者数延べ 95 人

「総合講義　超高齢社会とジェロントロジー」2019年11月～12月（全7回）

受講者数延べ 188 人

〇第１０回キッズスクール　テーマ：「楽しみながら、医療福祉の世界を体験しよう！」

2019年8月８日　小学５・６年生、中学生対象　受講者数 116 人

受講者には、ヘルスケア・ジュニアリーダー（ＨＪＬ）の認定証を授与

栃木県教育委員会が主催する「とちぎ子どもの未来創造大学」の講座に登録

〇第9回幸齢者（こうれいしゃ）スクール　テーマ：「笑いと健康　生きがいづくり ～ 地域で育む健康の輪！！～」

2019年９月18日　アクティブシニア（65～70 歳代）を対象　受講者数９５人

受講者には修了証を授与。

介護予防体操の実演指導、学科体験学習、福祉車両の試乗等を実施

〇 認知症カフェ　オレンジカフェ　in 大田原　テーマ：「ほっと安心できる場所」

2019年４月～2020年2月　全 11 回　（3 月は中止）利用者数 57 人

【成田キャンパス】

〇公開講座〈健康シリーズ〉

第１回「血液検査でわかること・わからないこと」

「身近にいる寄生虫とヒトの暮らし」

担当：医学検査学科(工藤芳子准教授･清宮正徳准教授) 2019 年７月 31 日 受講者数 110 人

第２回「健康と運動～今の自分の身体を知ろう～」

担当：理学療法学科(西田祐介学科長)　2019 年 10 月 21 日　受講者数 77 人

第３回「元気のヒケツは会話力！」

担当：言語聴覚学科(大石斐子助教)　2019 年 11 月 14 日　受講者数 104 人

第４回「ゲノム医学研究が拓くこれからの医療」

担当：医学部(辻省次教授)　2019 年 12 月７人　受講者数 50 人

第５回「新時代の作業療法」

担当：作業療法学科(石井清志助教)　2019 年 12 月 18 日　受講者数 19 人

第６回「看護の技をご一緒に～身近な人を寝たきりにしない技～」

担当：看護学部(野村明美教授)　2020 年２月５日　受講者数 47 人

第７回「首こり、腰痛、ひざ痛の予防と解消法」

担当：医学部(石井賢主任教授)　2020 年２月 22 日　受講者数 140 人

○「潜在看護師復職者支援講習会」2020 年２月（全４回）　受講者数５人

主催…成田市　連携協力…成田看護学部

○「杜の保健室」2019 年度　全２回開催

主催…公津の杜コミュニティセンター　連携協力…成田看護学部

【東京赤坂キャンパス】

○ 市民公開講座（赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、大学院主催）

第１回「人生 100 年時代の安心～社会保障制度の行方」

中村秀一教授　　2019 年４月 27 日　受講者数 11 人

第２回「人口減・超高齢化で変わる医療と介護」

高橋泰教授　　2019 年５月 25 日　受講者数 87 人

第３回「今日がダメでも明日うまくいく人の考え方」

和田秀樹教授　　2019 年６月８日　受講者数 87 人

第４回「災害に備える～女性の参画と防災リーダー育成の必要性～」

石井美恵子教授　　2019 年６月 29 日　受講者数 29 人

第５回「その治療、いくらかかりますか～データに基づく医療費の分析～」

石川ベンジャミン光一教授　　2019 年７月 20 日　受講者数 39 人

第６回「今 注目される腸の病気：最新のトピックス」

三浦総一郎大学院長　　2019 年９月 14 日　受講者数 59 人

第７回「あきらめない、肝胆膵難治がん～その治療から医師として患者として学べること～」

宮崎勝教授　　2019 年９月 28 日　受講者数 109 人

第８回「生きるための必須アイテム～豊かな未来のために」

松谷有希雄教授　　2019 年 10 月 26 日　受講者数 44 人

第９回「幸せを作るための睡眠のあり方～疲労･ストレスを睡眠の技術で打破しよう～」

中田光紀教授　　2019 年 11 月 16 日　受講者数 74 人

第１０回「AI とバイオは人類を『 超人類』に変えるのか？」

木村伊量特任教授　　2020 年１月 18 日　受講者数 89 人

○ 大学院公開講座「乃木坂スクール in 赤坂」

・前期 16 講座及び後期 17 講座の全 33 講座　受講者数 950 人

・主な講座内容：「前例を超えて創造する流儀～人をつなぐ、地域でつなぐ、そして変える～」「自立支援型ケアマネジメント・自立支援介護」「2035 年に向けた支援機器の活用と進化」「生きた教科書、逆転の手法で社会を変える人々に学ぶ～でんぐりがえしプロジェクトⅣ～」「2020 年診療報酬改訂の展望」「どう立ち向かうのか、南海トラフ・首都直下～災害時における保健医療の不易流行～」等

○ 認定看護管理者教育

・看護生涯学習センター主催により、東京赤坂キャンパスにおいて認定看護管理者教育課程を実施。全受講者数は、１６１人（ファーストレベル 79 人、セカンドレベル６０人、サードレベル２２人）。

〇大学祭「茜陵祭」…台風 19 号の影響により 2019 年度は中止。

【小田原キャンパス】

〇教育後援会での特別講演

「災害時に行われるトリアージを理解する」　総合教育センター　坂本真史　准教授

2019年 10 月 12 日（予定であったが、台風 19 号の影響により中止となった）

〇市民公開講座「測ってわかる令和時代の健康と健幸」

2019 年１１月２日　受講者数　１９２人

・体験・測定型講座：全 16 講座、

・本学部准教授による講演「これからの高齢者ヘルスケア」

・小田原市生涯現役推進協議会の事業紹介

〇公開授業

・2019 年５月 12 日　「認知症予防」

荒木田美香子　副学部長・看護学科長による授業　受講者 90 名

・2019 年８月４日　「感情の整理」が上手い人下手な人

和田秀樹　東京赤坂キャンパス　心理学科教授による授業　受講者 77 名

【大川キャンパス】

〇国際医療福祉大学と大川市との共催イベント「夏祭り」の日に、“特別講演会”を開催

「百寿社会を見据えた薬学教育のイノベーション」

・2019 年８月３日　受講者数　348 人

【福岡キャンパス】

〇認定看護管理者養成教育

九州地区生涯教育センターにより、大学院福岡キャンパスにおいて認定看護管理者養成教育を実施。全受講者数は、140 人（感染管理 30 人、ファーストレベル 72 人、セカンドレベル 38 人）。

〇福岡看護学部大学祭「蓮翔祭」特別講演会

「AI 時代のチーム医療」

2019 年 10 月 12 日

（３）産学官連携事業の推進

【大田原キャンパス】

産学官連携事業の推進強化のため、2010 年７月に「産学・医工連携推進室」を設置。産学・医工連携推進委員会を毎月開催し、学科間の情報交換や研究シーズ・ニーズを集約するなど、企業とのマッチング等の検討を進めている。

○「大田原市と協働した地域支え合いプロジェクト「隠居プロジェクト」実施

大田原市須佐木地区における高齢者の引きこもりを無くすため、作業療法学科の学生が、2016 年 11 月より元自治会長宅の家屋を修繕し、場所作りを行った。2017 年 4 月より、高齢者が集える定期的なイベントを月 1 回開催した。

○「第 16 回学生＆企業研究発表会」への参加　2019 年 11 月 30 日

大学コンソーシアムとちぎの主催により、県内の大学および企業が一堂に会し研究発表を行った。本学からは薬学科学生６チーム及び看護学科学生 1 チームがエントリーし、３チームが協賛企業冠賞である朝日新聞社賞、あしぎん賞、鹿沼相互信用金庫理事長賞の合計３賞を受賞した。

○「医福工連携交流会」(旧:技術情報交流会)の開催　2020 年２月 14 日

本学、栃木県産業労働観光部との２者共催で開催した。企業、他大学、支援機関、行政等から 81 名が参加。本学及びグループ関連施設から 4 件のニーズを発表し、企業側とマッチングに向けた意見交換等を行った。

【小田原キャンパス】

○理学療法学科の前田佑輔　講師が「ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社」と〝身体各部位への振動刺激提示による姿勢保持及び映像酔いへの影響に関する研究〟を行った。

【大川キャンパス】

○福岡保健医療福祉学部医学検査学科とアルプスアルパイン株式会社との間で「細胞外小胞内 miRNA 解析による癌と感染症の検査技術の研究開発」、および堀場製作所株式会社との間で「表面プラズモンイメージングを用いた各種疾患のエクソソーム解析」の研究題目で、共同研究契約を締結し、共同研究を行っている。

（４）高大連携事業

【大田原キャンパス】

○大田原女子高校の２・３年生を対象に 2003 年から毎年開講。1 講座 50 分、平日の放課後の時間帯から夏休みにかけて実施。高校生の進路に対する動機づけの一助となっている。

2019年５月～８月　全 30 講座　受講者数３６人

【成田キャンパス】

〇千葉県立東葛飾高等学校（7 月 26 日に新たに高大連携協定を締結）

・5 月 19 日　公演「医療人となる高校生が、今、まなぶべきと」（吉田副医学部長）130 名

・8 月　2 日　模擬授業「医学英語」（押味准教授）・「病理学」（潮見教授）62 名

・9 月 30 日　高等学校主催説明会「国際医療福祉大学医学部」（吉田副医学部長）50 名

・11 月　9 日　体験型講義「リハビリ入門講座」（西田 PT 学科長）28 名

・1 月 19 日　「医歯薬研究講座 研究発表大会」来賓として出席、講評（押味准教授）

〇千葉県立成田国際高等学校

・11 月 23 日　同校生徒 17 名と本学留学生別科生 14 名の交流活動（職員対応）

・1 月 27 日　第 1 学年 SGH 課題研究会にて助言・指導（NS 吉岡講師・NS 平野講師）

【小田原キャンパス】

〇「県立高校生学習活動コンソーシアム協議会」に加盟（2016 年度より）

神奈川県教育委員会が設置した協議会である。県立高校と各教育機関及び企業･研究機関との連携拡充により、生徒の主体的な学びへとつながる様々な教育機会の提供の充実を図り、神奈川の教育や産業の発展に寄与することを目的としている。

小田原保健医療学部では、加盟機関として「出張講義」「施設見学･体験」等を行っている。本協議会関係を含め 2019 年度実績は「出張講義」20 件（東京・神奈川・静岡の各高校）、「大学見学会」3 件となっている。

【大川キャンパス】

〇伝習館高校

2016 年、2017 年に引き続き地域の伝統校である伝習館高校と高大連携事業を実施。「消毒薬って本当に効果あるの？」（8 月）、「遺伝子について学んでみよう」（8 月）、「乳酸デヒドロゲナーゼの測定をしてみよう」（9 月）、「文字フォントの違いで声量に変化が生じるか」（9 月）、「様々な声の特徴を調べてみよう」（9 月）、「効率的な記憶術」（9 月）「学校に行くのに朝ギリギリまで寝る方法」（10 月）、「人体の解剖を超音波検査から学ぼう」（10 月）の 8 講座を実施。2 年生 30 名が参加した。

〇大川樟風高校

2007 年度から 2,3 年生を対象に開講。今年度は 2 年生対象で、高校の総合選択科目　「みんなで福祉」を選択した 14 名が対象となった。専門学校も含めた「高木学園」の出前講義シ　ステムを活用し、柳川リハビリテーション学院 3 講座、大川看護福祉専門学校 2 講座、国際医療福祉大学の 3 講座、計 8 講座を実施。大学では「セルフコントロール」（7 月）、「認知症について」（9 月）、「シミュレータを用いた超音波検査体験」（11 月）の 3 講座を行った。

（5）教員による地域貢献

【大田原キャンパス】

〇大田原市の各種審議会・委員会等に参画している教員　22 人 15 件

〇大田原市以外の各自治体の各種審議会・委員会等に参画している教員　　34 人 40 件

【成田キャンパス】

〇成田市の各種審議会・委員会に参画している教員　９人 16 件

〇成田市以外の地方自治体の各種審議会・委員会に参画している教員１人１件

〇成田市国保大栄診療所への非常勤医師の派遣　２人（2020 年２月迄）

【赤坂キャンパス】

〇港区の各種審議会・委員会・公的研修会に参画している教員　２人２件

〇東京都の各種審議会・委員会・公的研修会に参画している教員　８人 13 件

【小田原キャンパス】

〇小田原市の各種審議会・委員会に参画している教員　４名５件

〇神奈川県内市町村（小田原市以外）の委員会等に参画している教員　４名９件

〇小田原市子育て政策課への協力

・子育て支援センター「おだぴよ」のサポート参加教員　９人

・「つくしんぼ教室」ペアレントトレーニング講師　３名

・「こゆるぎ子育て支援センター」サポート　４名

〇小田原市教育委員会の「支援教育相談支援チーム」への参加教員　５人

〇小田原市障がい福祉課「おだわらハートフェア」　参加教員１名

【福岡キャンパス】

〇福岡県（大川市）の各種審議会・委員会に参加している教員　１人３件

〇福岡市立および近郊の中学校・高校６校の性教育講演会への講師派遣　２人

〇福岡市早良区主催の「健康まつり」への講師派遣　４人

〇福岡市老人福祉センター舞鶴園への講師派遣　１人

【大川キャンパス】

〇大川市の各種審議会・委員会等に参画している教員　　12 人９件

〇大川市高齢者健康・体力づくり支援プロジェクト　15 人１件

〇大川市子ども発達相談ネットワークへの講師派遣　２人

〇大川市乳幼児発達教室「にこにこ」への講師派遣　４人

〇大川市健康を守る婦人の会への講師派遣　１人

〇大川市「認知症（予防カフェ）」福祉大学すこやかカフェ　作業療法学科教員

（6）学生によるボランティア活動や地域行事への参加

【大田原キャンパス】

〇ボランティア１日体験プログラム

2018 年度より事業としてスタートしたプログラムであり、2019 年 4 月～6 月の間で計 5 回実施（参加人数は延べ人数）

・児童養護施設　レクリエーション　16 名参加

・障害児レクリエーション　12 名参加

・小学生との田植え　50 名参加

・栃の実荘での茶話会　20 名参加

〇台風 19 号復旧支援ボランティア活動

10 月 13 日に上陸した台風 19 号の風雨で大きな被害を受けた地域での復旧支援活動

・活動回数　4 回（10 月 26 日、11 月 6 日、11 月 9 日、11 月 20 日）

・活動場所　茨城県大子町（1 回）、栃木県栃木市（3 回）

・主な活動　民家に流れ込んだ汚泥の掃き出し、家屋内の片付け

・活動人数　学生延べ 72 名、教職員延べ 14 名

〇東日本大震災関連ボランティア

・福島県富岡町立富岡第一小学校へ訪問

2018 年度にベルマーク運動で教育教材を寄贈した小学校へ再訪。学生 7 名が参加

・宮城県山元町立山下小学校へベルマーク運動による教育教材を寄贈。

寄贈内容：教育遊具（ホッピング 12 台、ホッピング整理台 1 台、5 色綱引きロープ 1 式、逆上がり補助器 1 台）

知育玩具（ボックス入りモザイク遊びスモール、ラージ各 1 式、ボイラパズルネジしめ練習ツリー1 台、円盤積み木 1 台）

〇学科によるボランティア活動

看護学科をはじめとして、8 学科すべてで様々な活動を行った。大田原市内はもとより県内各地で高齢者や障がい者が入居する施設に訪問したり、地域行事に参加することで、さらにその交流を深めることができた。

〇学生ボランティアサークルによる活動

ボランティアセンターに登録している 19 団体が様々な活動を行った。主な活動は以下の通り。

・音楽演奏会

・障害児施設でのレクリエーション

・果物狩り

・外国人との異文化交流

・動物保護のための募金活動

・原発事故による帰宅困難区域から避難している住民との茶話会
・敬老会への参加
・高齢者世帯、一人暮らし高齢者との茶話会
・小学生との野外活動体験
・手話による演劇の開催　等

【成田キャンパス】

〇地域交流ボランティア

・５月　成田市「成田エアポートツーデーマーチ」運営補助ボランティア　７名参加
・５月　千葉県立特別支援学校運動会の運営補助、後片付け等　５名参加
・７月　成田祇園祭り運営補助ボランティア　２日間　延べ 17 名参加
・８月　JAL 体験型健康イベントにて健康測定棟の運営補助　看護科など 30 名参加
・９月　千葉県障害者スポーツ大会ソフトボール大会運営補助　３名参加
・９月　高齢者むけ健康増進イベント 体力測定などの手伝い 17 名参加
・10 月 地域老人会ボランティア 敬老の日のイベント運営補助など　５名参加
・11 月 成田市内ロードレース大会 救護ボランティアなど　10 名参加
・11 月 ＲＵＮ伴成田 認知症の方のマラソン大会伴走など　11 名参加
・11 月 県立特別支援学校文化祭「かよう祭」児童生徒の支援など　４名参加
・11 月 県立特別支援学校文化祭「栄龍祭」イベント運営補助など　３名参加
・11 月 成田市平成小学校「ふれあい祭り」PTA 主催展示の設営・運営など ５名参加
・2020 年２月　栄町リバーサイドマラソン大 救護ボランティアなど 18 名参加
・通年 おむすびプレーパーク 市内の公園での子供の遊び相手ボランティア　述べ 23 人参加
・通年 スマイルスクール 学習指導ボランティア　延べ３名参加

〇セミナー参加

・2020 年２月 千葉ボラリンピック（ボランティア市民活動センターのセミナー）　１名参加

〇収集活動（2020 年１月～3 月）

・ユネスコ書損じはがきキャンペーン 80 枚回収

〇 IUHW オーケストラサークル（市町村、病院、施設などでの慰問演奏のボランティア）

・６月　キャンドルナイト in さかえまちの演奏　18 人参加
・８月　成田赤十字病院の演奏　６人参加

〇 club du Espanol（スペイン語を通じた地域イベントでのボランティア活動）

・９月　メキシコフェスタでのボランティア　13 人参加
・９月　公津の杜もりんぴあフェスティバル　２人参加
・12 月 ラテンアメリカ文化フェスティバル　10 人参加

〇 will pivot（地域の国際交流ボランティア）

・10 月　成田市民フェスティバルの運営補助　６人参加

・ 2020 年１月　成田市国際交流協会「New Year Party」の運営補助　５人参加

〇ぬいぐるみ病院（主に園児、小学生を対象とした模擬診察・保健教育）

・６月　成田国際こども園にて模擬診察ボランティア　24 人参加

・７月　公津の杜保育園にて模擬診察・紙芝居による保健教育　10 人参加

・９月　公津の杜もりんぴあにて模擬診察と保健教育ボランティア　５人参加

〇 MAHALO （地域でのイベント施設などでのボランティア）

・４月　NARITA スポーツツーリズムフェスティバル「ボッチャ競技」体験会運営補助 ６名参加

・６月　ふれあいプラザさかえにおけるボランティア活動　３名参加

・2020 年２月　市内保育園５か所 手洗いダンス（園児に手洗いを教える） 延べ 10 名参加

〇ホスピタルフレンズ（病院に入院している患児への勉強サポートボランティア）

・月１回 東京都聖路加国際病院および長期休暇中に成田赤十字病院、東京ベイ浦安市川医療センターにて活動　延べ 19 名参加

【東京赤坂キャンパス】

〇港区地域清掃への参加（通年）

毎月第一金曜日の朝、青山通り沿いの地域清掃活動にボランティアとして教職員・学生が参加して行った。

〇国際交流センター主催の地域在住の外国人を対象とした日本文化紹介イベントに留学生を含む学生が参加した。

〇赤坂氷川祭への参加（2018 年９月）

教職員・学部生が氷川祭の山車の巡行に参加した。

〇認知症オレンジカフェ「おみこしカフェ」の開催（隔月）

大学院生が中心となり、地域住民を対象として認知症啓発の「おみこしカフェ」を開催。認知症の方をはじめ、その家族の方、臨床心理に関心のある学部生が参加した。

〇グリーフカフェの開催（年３回）

大学院生が中心となり、教員の指導のもと、地域住民を対象として家族・友人など身近な人を亡くした人の心のケアをする「グリーフカフェ」を開催。

【小田原キャンパス】

〇エコキャップ活動（通年）

学友会がとりまとめで学内のペットボトルのキャップを回収して福祉施設を通じてユニセフ（世界の子供たちへワクチンを接種する）活動に協力した。

〇合唱部、軽音楽部によるボランティアコンサート（通年）

国際医療福祉大学熱海病院でのクリスマスコンサート（2019 年 12 月 25 日）の他、依頼のあった病院や福祉施設で、ボランティアコンサートを開催した。

〇北條五代祭り（2019 年５月３日）

小田原市最大のイベントである「北條五代祭り」の武者隊パレードに 15 人が参加した。
〇箱根病院花火大会の運営ボランティア（2019 年8月 21 日）
国立病院機構箱根病院での行事補助ボランティアに８名が参加した。
〇箱根町の敬老会ボランティア（2019 年９月 12 日）
敬老会に参加する高齢者の対応に５人が参加した。
〇「ときめき国際学校」（2019 年１０月２日）
小田原市とノーザンビーチーズ市（オーストラリア）との相互交流事業「ときめき国際学校」に参加し日本を訪れたノーザンビーチーズ市の中・高校生 20 人に対して、各学科の特徴を活かした体験を企画し、実施した。
〇城下町おだわらツーデーマーチ（2019 年 11 月 17 日）
「ツーデーマーチ」で長距離を歩いた方向けに、クールダウンのストレッチを実施した。
〇熱海病院のトリアージ研修に学生ボランティア７名が参加（2019 年 11 月 24 日）

※小児発達支援講演会（2020 年３月７日）
熱海市と熱海病院が共催して行う講演会に託児ボランティアとして学生 10 名が参加予定であったが、新型コロナウィルスの感染拡大の影響を考慮し中止となった。

【福岡キャンパス】
〇学生による周辺美化活動（通年）
キャンパス周辺及びシーサイドももち海浜公園の清掃活動を定期的に実施した。
〇うきは復興支援ベースにて、子ども達とのふれあいボランティアに参加した。
2019年6月2日　参加者6名
〇柳川療育センターにて、発達通園あいりすの子どもたちとのふれあいボランティアに参加した。
2019年6月8日　参加者4名
〇ラブアース清掃活動に参加し。地行浜海岸の清掃活動を行った。
2019年6月23日　参加者21名
〇城南障がい者フレンドホームにて、催しの運営手伝いを行った。
2019年9月8日　参加者数5名
〇イオンモール香椎浜にて行われた障がい者スペース運営補助を行った。
2019年9月8日　参加者数5名
〇第13回みんみん祭（油山病院）にてブースの補助等を行った。
2019年10月26日　参加者6名

【大川キャンパス】
〇2019 年度のぞえ文化祭ボランティア（2019 年５月３日）
のぞえ総合心療病院の文化祭に会場設営・片付け・出店、フリーマーケットの手伝いとして、

９名の学生が参加した。

〇世界自閉症啓発デーin おおむた　子どもも大人も楽しもう！（2019 年５月 26 日）

障がい児・者とのレクリエーションに８名の学生が参加した。

〇おおかわ寺子屋学習支援（2019 年６月～2020 年３月の毎週土曜）

大川市生涯学習課の依頼で、大川市内の中学生への学修支援として本学学生 23 名が、６月～３月の毎週土曜日に分担で参加した。

〇2019 筑後川昇開橋スタンプラリーボランティア（2019 年６月 23 日）

筑後川昇開橋観光財団主催である筑後川昇開橋スタンプラリーへ、誘導等スタッフとして16 名の学生が参加した。

〇カケハシプロジェクト（米国高校生との大川組子体験）（2019 年６月 28 日）

日本政府が推進する国際交流事業として、対日理解促進交流プログラムが開催され、参加した米国高校生が大川組子を体験するために大川市を訪れた際に、交流会の参加者として本学学生10 名が参加した。

〇福岡こどものきこえを支援する会の人工内耳装用児の支援・交流会（2019 年９月７日）

福岡こどものきこえを支援する会（事務局　福大耳鼻科）の依頼を受け、23 名の学生が参加した。

〇篠崎大輔チャリティーコンサート

柳川市民会館の依頼で、篠崎大輔チャリティーコンサートに参加する要介助者へのサポートとして

５名の学生が参加した。

〇こぐまキャンプ研修生（ボランティア）募集（2019 年８月 20 日～23 日）

こぐま福祉会こぐま学園の依頼を受け、障がいのある子ども達と共にキャンプ活動を行うボランティアとして２名の学生が参加した。

〇障がい児のサマースクールボランティア（2019 年８月７日～9 日、22 日～23 日）

サポネットおごおりの依頼で、障がいのある小・中学生、高校生とのレクリエーション活動に、14 名の学生が参加した。

〇東佐賀病院重症心身障害者病棟秋祭り（2019 年９月５日）

国立病院機構東佐賀病院療育指導室の依頼を受け、同施設秋祭りボランティアとして、９月５日に２名の学生が参加した。

〇大木町福祉フェスタボランティア（2019 年 11 月 17 日）

社会福祉法人大木町社会福祉協議会の依頼を受け、大木町福祉フェスタの準備、受付、各コーナー補助、共同募金活動、片付けなどに８名の学生が参加した。

〇木の香まつりボランティア（(2019 年９月 28 日）

社会福祉法人大川市福祉会の依頼を受け、まつり会場の出店・利用者対応・駐車場誘導スタッフとして９名の学生が参加した。

〇第 38 回道守大川ネットワーク共同清掃活動（2019 年 10 月６日）

大川市役所建設課の依頼を受け、大川市内の清掃活動に２名の学生が参加した。

〇2019 年度ふれあいバスハイク（2019 年 11 月３日）

社会福祉法人大川市社会福祉協議会の依頼を受け、ふれあいバスハイクに参加する障がい児・者の介助として、７名の学生が参加した。

〇ふうせんバレーボール大会（2019 年 10 月 14 日）

佐賀県ふうせんバレーボール協会の依頼を受け、大会スタッフとして２名の学生が参加した。

〇花宗川葦刈りへの参加（2019 年 12 月７日）

花宗葦の会から依頼を受け、10 名の学生が葦刈りのボランティアとして参加した。

〇みんなと遊ぼう（2019 年 12 月 15 日）

春日市スポーツ少年団より依頼を受け、特別支援学校の子ども達と春日市スポーツ少年団との交流の手伝いとして 20 名の学生が参加した。

〇環境・福祉・健康づくり市民のつどい（2019 年 12 月 22 日）

大川市社会福祉協議会から依頼を受け、運営スタッフボランティアとして２名の学生が参加した。

〇環境・福祉・健康づくり市民のつどい　にじいろブース（2019 年 12 月 22 日）

おおかわ発達障がい・その周辺児の親の会の依頼を受け、市民のつどいに出展する「にじいろブース」の手伝いとして３名の学生が参加した。

〇大川木の香マラソン大会（2020 年２月 23 日）

大川市教育委員会生涯学習課社会体育係から依頼を受け、大川木の香マラソン大会に、接待係・給水場ボランティアとして３名の学生が参加した。

９．国際交流及び国際協力活動

（1）学部学生の海外派遣

総合教育科目「海外保健福祉事情」として 15 カ国・地域での海外研修を実施した。オーストラリア・TAFE ケアンズ、オーストラリア・グリフィス大学、ベトナム・ホーチミンは夏季２回、タイは夏季１回・冬季１回の計２回、オーストラリア・TAFE ゴールドコーストは夏季２回・冬季１回の計３回実施した。2019 年度より初めて研修を行う予定だったポーランドを含む５カ国６研修先での冬季研修は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりキャンセルとなった。

〇 参加学生数

・ベトナム：ホーチミン医科薬科大学・チョーライ病院（ホーチミン）・
　　ハノイ医科大学・バックマイ病院（ハノイ）・・・・・・・・ 66 名
・オーストラリア：TAFE クイーンズランド（ゴールドコースト、ケアンズ）
　　グリフィス大学（ゴールドコースト）・・・・・・・・ 159 名
・タイ：クリスチャン大学（ナコンパトム）・・・・・・・・・・・・・・ 54 名
・中国：リハビリテーション研究センター（北京）・・・・・・・・・・・ 18 名
・台湾：元培醫事科技大学（台北）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39 名
・韓国：建陽大学校（大田）、仁済大学校（釜山）、大邱韓医大学校（大邱）、
　　乙支大学校（ソウル）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 152 名

• ミャンマー：ヤンゴン看護大学（ヤンゴン）・・・・・・・・・・・・・・ 12 名
• シンガポール：ナンヤンポリテクニック
シンガポール工科大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69 名
• イギリス：イーストアングリア大学（ノリッチ）・・・・・・・・・・・ 23 名
• ラオス：国立健康科学大学（ビエンチャン）・・・・・・・・・・・・・ 27 名
• インドネシア：ウダヤナ大学（バリ島）・・・・・・・・・・・・・・・・ 25 名
• カンボジア：国立保健科学大学（プノンペン）・・・・・・・・・・・・ 19 名
• フィリピン：フィリピン大学マニラ校（マニラ）・・・・・・・・・・・ 30 名
• マレーシア：マネジメント&サイエンス大学（シャー・アラーム）・・ 33 名
• モンゴル：国立医科大学（ウランバートル）・・・・・・・・・・・・・ 13 名

合計 732 名
（冬季研修参加予定だった 105 名は上記数に含まず）

○ 活動期間　2019 年 8 月～2020 年 2 月　各 10 日～2 週間

（2）留学生の受け入れ　（2020 年 3 月現在）

	博士３	博士２	博士１	修士２	修士１	研究生	科目等履修生	別科	学部６	学部５	学部４	学部３	学部２	学部１	合計
中国		4	4	13	22	5			1		9	9	15	14	96
韓国	2			1					1		2	4	3	2	15
台湾	1	1	1	2		1	1	1			1	2	2	1	14
モンゴル				1				2				3	2	8	16
ミャンマー								9				5	5	3	22
ラオス													1		1
インドネシア								2				2	1	2	7
カンボジア					1			3				1	2	1	8
ベトナム		1		1				6				7	8	7	30
マレーシア													2		2
オーストラリア														1	1
ネパール														1	1
アメリカ					1										1
バングラデシュ					2										2
合計	3	6	5	18	26	6	1	23	2	0	12	33	41	40	216

（注）家族滞在、特別永住者、就労ビザ保持者等、留学ビザを保持していない学生は含まず。

（3）医学部奨学留学生の受入れ

2017 年 4 月開設の医学部では、定員 140 人のうち 20 人を留学生枠として、その一部は海外から政府推薦や成績上位の留学生を受入れている。2017 年度 13 名、2018 年度 16 名、2019 年度 16 名の奨学生を受け入れた。2020 年度の医学部入学を目指し 2019 年 10 月～12 月の 3 回に分

かれて計 17 名が来日し、留学生別科で日本語の勉強を始めた。国別内訳は以下の通り。これらの奨学生には、生活費や授業料など一人当たり 6 年間総額 3,000 万円の奨学金を供与。将来彼らが医療分野におけるリーダーとして母国に貢献することを期待している。

	モンゴル	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー	インドネシア	計
2017 年度	2	6	1		2	2	13
2018 年度	2	7	2	1	3	1	16
2019 年度	3	7	1		3	2	16
2020 年度	2	5	3		5	2	17
計	9	25	7	1	13	7	62

（4）IUHW アジア学生奨学金制度による留学生受入れ

アジア諸国、地域の有能な若者が保健・福祉分野の専門知識を習得し、帰国後、自国の発展に寄与する人材として育成するための奨学金制度。2020 年度に入学予定だった大学院修士課程（医学研究科公衆衛生学専攻）サモア出身の 1 名の受け入れ準備を行ったが、新型コロナウイルスの影響により、入学は 1 年間延期となった。

（5）奨学金授与式

2019 年 10 月 11 日に、駐日大使館の方々、アジア婦人友好会の高村会長及び藤本専務理事にお越し頂き、2017 年度～2019 年度に入学した 6 カ国からの IUHW 奨学生（医学部含む）57 名の奨学金授与式が行われた。

（6）国際交流協定の推進

現在、中国リハビリテーション研究センター、建陽大学校（韓国）、仁済大学校（韓国）、チョーライ病院（ベトナム）、ヤンゴン第一医科大学（ミャンマー）、など合計 47 大学・機関と協定を結んでいる。2019 年度にはベトナム保健省、リトアニア健康科学大学、日中友好病院、日本モンゴル教育病院が新たに加わった。

（7）海外からの研修・視察の受入れ

○ 協定校からの研修・視察の受入れ：

ウダヤナ大学（インドネシア）　１回（学長等３名）
元培医事科技大学（台湾）　２回（学生延 20 名、引率延４名）
ヴロツワフ医科大学（ポーランド）　２回（研修３名、視察１名）
ナンヤンポリテクニック（シンガポール）　１回（研修２名）
シンガポール工科大学（シンガポール）　１回（引率３名、学生 34 名）
チョーライ病院（ベトナム）　４回（研修延８名）
フンブン病院（ベトナム）　１回（研修３名）
ホーチミン市医科薬科大学（ベトナム）　１回（教員１名）
モンゴル保健省（モンゴル）　２回（行政管理局長含む 10 名、研修５名）
モンゴル国立医科大学（モンゴル）　１回（学生課部長１名）
TAFE クイーンズランド（オーストラリア）　１回（地域担当者１名）

大邱韓医大学校（韓国）１回（臨床病理学引率３名、学生 31 名）
建陽大学校（韓国）　１回（引率１名、学生４名）
［新型コロナウイルスの影響によりキャンセルとなった研修・視察受入れ］
ナンヤンポリテクニック（シンガポール）　２回（引率延２名、学生延 12 名）
仁済大学校（韓国）　１回（引率１名、学生４名）
建陽大学校（韓国）　２回（引率延２名、学生 21 名
乙支大学校（韓国）　１回（学生 20 名）

○ 協定校以外の研修・視察の受入れ
ベトナムビンメック病院（ベトナム）　２回（視察４名、研修３名）
中国九如城グループ（中国）　１回（2 名）
バンコク都医療サービス部（タイ）　１回（36 名）
MCS グループ（モンゴル）　１回（3 名）
人間安全保障省・高齢者事業局（タイ）　１回（6 名）
上海健康科学院リハ、日本栄養管理サービス協会（中国）　１回（2 名）
AWWA（シンガポール）　１回（OT1 名）
カンボジア大学生（カンボジア）　１回（MT 学生 12 名）
中国蘭州大学（中国）　１回（8 名）
タイ　脳神経外科医・チョンブリ県で高齢者ケアの施設経営者１名
王立プノンペン大学日本語学科（カンボジア）　１回（学科長１名）
ロシア医療団（ロシア）　２回（延 57 名）
甘粛省認知症センター準備室（中国）　１回（7 名）
中国身体障害者連合（中国）　１回（7 名）
ウランバートル副市長他（モンゴル）　１回（3 名）
義守大学（台湾）　１回（副学長含む２名）
青島銀行視察団（中国）　１回（10 名）
バンコク保健省（タイ）　１回（36 名）
重慶医科大学（中国）　１回（3 名）
韓国ソウル大学校病院企画調整室長他　１回（9 名）
クイーンズランド大学（オーストラリア）三田病院研修１回（医学部博士課程学生１名）

（8）ベトナム奨学金制度新設
2019 年８月 13 日、本学とベトナム保健省は、ベトナム人学生を対象に、医療、健康、福祉部門の専門職員を日本で養成し、ベトナムの医療福祉レベルの向上に寄与することを目的として奨学金制度を新設し覚書締結を行った。同分野に就職を希望するベトナムの学生を対象に本学が奨学金を支給。2020 年度から毎年 10 名を上限として、５年間実施する。2020 年度の奨学生の選抜を行い、４名の応募者から大学院修士課程（医学研究科公衆衛生学専攻）１名を選出したが、新型コロナウイルスの影響により、入学は１年間延期となった。

（9）モンゴル奨学金制度

2020 年度の奨学生の選抜を行い、37 名の希望者の中から成田キャンパス 1 名（医学検査学科 1 名）、大田原キャンパス 3 名（薬学科 1 名、医療福祉・マネジメント学科 1 名、視機能療法学科 1 名）の計 4 名の奨学生を選出した。

（10）国際医療福祉大学成田病院開設式・シンポジウム

2020 年 4 月 19 日に成田病院開設式、翌 20 日に第 2 回目となる国際医学教育シンポジウムを予定し、各国保健省、駐日大使館、協定校・機関等 18 カ国から 100 名以上の来賓をご招待する等準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期となった。シンポジウムの基調講演者にはハーバード大学のマーク・ローレンス・ザイデル教授とポーランドヴロツワフ医科大学のピヨトゥル・コレンダ教授をお迎えする予定であった。

（11）介護福祉士養成特別奨学金制度

2018 年度より開始した介護福祉士養成特別奨学金制度が着実に成果に結びついている。本制度はアジア諸国からの留学生を本学で受け入れ、介護福祉士の資格を取得した上で、本学グループの介護福祉施設での勤務を通じて、日本及び母国において質の高い介護サービスを提供できる有能な人材を育成することを目的としている。2019 年度は 2 名を大川看護福祉専門学校、4 名を大川キャンパス日本語別科にて受入れ、2020 年度はさらに受入れ人数を拡大、6 名を大川看護福祉専門学校で、6 名を大川キャンパス日本語別科にて合計 12 名のミャンマー人を受入れる事とした。現在は経過措置の期間でもあり（2027 年 3 月の専門学校卒迄）、専門学校卒業後は日本の介護福祉士の国家資格が与えられる。

（12）特定技能外国人（介護分野）受入れ

2019 年度より開始された新在留資格「特定技能」に対応して、2020 年度に初めてミャンマーから特定技能介護分野にて 22 名の受入れを決定した。本学が登録支援機関となり、ミャンマーで介護人材の発掘から人材育成・人材研修を担い、本学グループの介護福祉士施設に特定技能外国人を紹介していく。ミャンマーでの特定技能介護試験に向け、IUHW から介護分野の専門家の先生が現地に出向き、介護研修・教育を行った結果、高い合格率を達成、優秀な人材を確保した。

夏頃入国後、一定期間の介護研修を終え、関東・九州地区の介護福祉施設に配属される予定。直面する介護人材不足に対応すると共に、母国へ帰国後には日本式介護を現地で教える事ができるよう 5 年間の実務研修を通じて人材育成を図ると共に、母国での介護福祉の質の向上に貢献していく。またこの 5 年間で本人が希望すれば、介護福祉士の国家資格取得できるよう最大限のサポートをしていく。

（13）厚生労働省委託事業受託

2019 年度厚生労働省委託事業（医療技術等国際展開推進事業）として、本学から申請を行ったベトナムにおける医療（婦人科・エコー・病理・放射線・内視鏡・総合診断分野）人材育成事業が採択され、専門家派遣及び研修員の受入を厚生労働省の支援のもと実施した。ベトナムにおいては経済発

展に伴って生活習慣病患者が増加し、より高品質な医療への関心・ニーズが高まっているが、現地における検査・診断技術レベルが十分ではない。本学は交流協定締結先である国立チョーライ病院、ホーチミン市医科薬科大学・附属病院、産婦人科専門病院フンブン病院を対象として、婦人科・エコー・病理・放射線・内視鏡・総合診断分野の人材育成と技術レベル向上に取り組んだ。年間を通じて本学より各分野専門家の現地派遣（エコー分野１名５日間、病理分野２名のべ 18 日間、総合診断１名６日間、研修評価１名５日間）及び先方よりの研修生受入れ（婦人科分野３名のべ 15 日間、病理分野１名 59 日間、放射線分野２名のべ 12 日間、内視鏡２名のべ 10 日間、総合診断２名のべ 10 日間、健診管理１名５日間）を実施した。

（14）本学による国際医療協力

○ ベトナム・ホーチミンにおけるドック健診センター事業

2018 年９月にベトナム南部の基幹病院である国立チョーライ病院との共同事業である日本式ドック健診センターをホーチミンに正式に開業してから 1 年半が経過した。同センターでは日本人医師の指導のもと、日本式ドックの研修を受けたチョーライ病院の医療スタッフが高品質でホスピタリティ溢れるサービスを提供している。また放射線画像検査・病理検査は本学三田病院、成田キャンパスと専用回線で接続して日本人医師によるダブルチェックを行っており、1 日 5～10 名の受診者をコンスタントに受け入れている。チョーライ病院の医療人材の育成にも積極的に取り組んでおり、2019 年は総合内科・病理・婦人科・放射線医師、看護師、事務職員等の研修受入れ、本学総合内科・エコー・病理医師等の指導派遣を実施した。新型コロナウイルスの影響で日本人駐在員を帰国させ、現在チョーライ病院とコロナ後を見据えた事業スキーム見直し協議を行っている。

○ ベトナム・ハノイにおけるドック健診センター事業

2017 年よりベトナム有数のコングロマリット ビングループの医療部門であるビンメックの医療サービスレベル向上支援を実施してきたが、新たに本学、順和会（山王病院）、ビンメックの三者での新たな取組みとして、ハノイに於いて「山王」の名称を冠した高品位の日本式ドック健診センター（山王-ビンメックプレミアム健診センター）を開設し、本学は同センターの建築指導、医療機器選定指導、医療・健診センター運営専門家の派遣と指導を担うこととなった。本学グループの医師・看護師・事務責任者が常駐して日本式健診の指導を行うと共に、本学の国内施設より放射線・病理の遠隔読影によるダブルチェックを実施する体制で 2020 年度の開業をめざして準備を進めたが、新型コロナウイルスの影響で日本人駐在員を帰国させ一時中断となっている。

○ 中国科学院大学への支援

本学の交流協定締結先で、中国におけるハイテク総合研究・自然科学研究の最高研究機関である中国科学院附属の大学院大学である中国科学院大学が、青島市城陽区政府と共同で推進する総合開発プロジェクト（国科健康科技タウンプロジェクト）の内、大学附属病院、看護・介護学校、老人福祉施設の設計建築、教育プログラム、運営、人材育成等の支援を行っている。2018 年度の青島現地調査及び

報告書提出に続いて、2019 年度には北京の科学院大学に本学の各分野専門家を派遣して報告書内容を踏まえた各分野の課題と今後の対応に関する協議を実施した。今後の具体的支援実施に向けて詳細の調整を行ってきたが、新型コロナウイルスの影響により一時中断となっている。

（15）成田キャンパスでの国際交流の取り組み

成田キャンパスには 2020 年 3 月 30 日現在、111 名の留学生が在籍しており、外国人の専任教員も約 25 名となっている。2019 年度成田キャンパス国際交流センターでは、以下のように国際交流を促進するための様々な取り組みを実施した。

○ 成田警察署による留学生向け安全講習会

成田警察署のご協力のもと、4 月 19 日に安全講習会を実施した。2 名の警察官にお越しいただき、留学生に対して日本の警察の役割や緊急通報方法、日常生活で気を付けるべきことなどをお話しいただいた。

○ 国際交流親善パーティー

成田キャンパスでは例年、学内の留学生懇親会（歓迎会）と地域の来賓を迎えての国際交流親善パーティーを行っているが、2019 年度はこの 2 つを一つにし、5 月 17 日に国際交流親善パーティーを実施した。成田市長をはじめとする来賓 9 名をお迎えし、総勢約 130 名が出席する中、来賓の方々から温かいメッセージを頂戴するとともに、留学生による各学科の紹介、医学部教育統括センターからの外国人教員の紹介などが行われた。

○ 成田国際高校と本学留学生別科学生との交流活動

2017 年に高大連携協定を結んだ成田国際高校と成田キャンパス留学生別科学生との交流活動が 11 月 23 日に実施され、成田国際高校の生徒 17 名、本学の留学生 14 名が参加した。例年は成田山新勝寺を訪問しているが、今年度は雨天だったため、成田国際高校に訪問しての交流活動となった。

○ 国際交流ランチ会

授業期間中、月 1 回のペースで国際交流ランチ会を実施した。弁当持参で国際交流センターに集まり、留学生・外国人教員を中心に交流を深めた。ランチ会では、子供の日、七夕など日本の年中行事の紹介や着付け体験、英語教員による英語落語など日本文化の体験も行った。また、9 月には学生サークルと共催で「アジアのコーヒー飲み比べ」も行われ、年間では延べ約 270 名が参加した。

○ 国際交流餅つき大会

地元の農家の方のご協力のもと、12 月 17 日に餅つき大会を実施した。臼と杵とでもちをつき、留学生をはじめ日本人学生、外国人教員など総勢約 400 名がつきたての餅を楽しんだ。

○ 成田ロータリークラブ　ホームビジット

2020 年 1 月 17 日成田ロータリークラブの例会に本学留学生別科学生 10 名が出席し、その後、

クラブ会員 5 名のお宅を訪問した。ご家庭での交流だけでなく、職場の幼稚園を訪問させていただいたり、成田山新勝寺表参道の土産もの屋を拝見させていただいたり、留学生にとって地元の方々と交流する貴重な経験となった。

１０．附属病院等の状況

（１）各附属病院の 2019 年度行事等の実績

【国際医療福祉大学病院】

年	月	行　事
2019 年	4 月	入社式 新入職員オリエンテーション・接遇研修 国際医療福祉大学病院後援会　総会 院内講習会「放射線」 市民公開講座「脳科学に学ぶ発達障害」（小児科）
	5 月	医局歓迎会 献血（栃木県赤十字血液センター） 防災訓練 市民公開講座「白内障手術における眼内レンズの話」（眼科）
	6 月	マイチャレンジ（中学生職業体験）受け入れ ふれあい看護体験（高校生）〈看護の日イベント〉
	7 月	地域医療連携懇談会 アーリーエクスポージャー（成田医学部 3 年生） 院内講習会「院内感染対策」 市民公開講座「外科の最新治療」（外科・血管外科） 市民公開講座「脳卒中を知ろう」（脳外科） ※那須塩原市との共催
	8 月	那須塩原市との代表者懇談会 ヴロツワフ大学（ポーランド）医学部生実習受け入れ 院内講習会「メンタルヘルス」 那須インターベンションライブデモンストレーション
	9 月	健康フェア 2019 ばーすはうす出産 500 人目記念のつどい アーリーエクスポージャー（成田医学部生） ナンヤンポリテクニック（シンガポール）学生実習受け入れ 心臓外科学術後援会「重症心不全外科に対するチャレンジ」 ※那須郡市医師会との共催 市民公開講座「TAKE ABI 2019」（血管外科）
	10 月	医局歓送迎会 院内講習会「院内感染」 院内講習会「防火防災」
	11 月	献血（栃木県赤十字血液センター） 職員総会・互助会支部総会 防災訓練 院内講習会「防犯」 院内講習会「医療安全」 市民公開講座「健康長寿のためのリハビリテーション」（リハビリテーション科）
	12 月	小児病棟慰問「バルーンアートパフォーマンス」

		クリスマスコンサート（大田原キャンパス・ハンドベル部） 医療監視 西那須野地区・塩谷地区医局合同忘年会 西那須野地区職員合同忘年会 おおたか会（研修医同窓会） 院内講習会「交通安全」 市民公開講座「循環器セミナー特別講演会」（循環器内科）
2020 年	1 月	西那須野地区新春賀詞交歓会 新春コンサート（大田原キャンパス・箏曲部、地元演奏家によるアンサンブル） 新卒事務職員ビジネスマナー研修 院内講習会「個人情報保護」 院内講習会「疑似症対応」 院内講習会「医療安全・医薬品安全」
	2 月	栃木地区リハビリテーションリーダーフォロワーシップ研修会 院内講習会「院内感染対策」 市民公開講座「突然死撲滅キャンペーン」（循環器内科）
	3 月	国際医療福祉大学病院後援会　役員会 初期臨床研修医修了式 院内講習会「診療報酬改定説明会」 院内講習会「院内感染対策」 市民公開講座「知っておきたい小児の外科疾患」（小児外科）

【国際医療福祉大学塩谷病院】

年	月	行　事
2019 年	4 月	入社式 辞令交付式 第1回市民公開講座 「実は怖い脈の乱れ～心房細動～」 安否確認システム説明会
	5 月	ふれあい看護体験 第２回市民公開講座 「下肢静脈瘤～あなたは大丈夫ですか？」 シンガポール SIT 見学 防災マニュアル講演会
	6 月	矢板東高附属中学校職場体験 リフレッシュ研修 事務日当直研修 第3回市民公開講座 「なるほど、なっとく～誰もが気になるコレステロールのお話～ BLS 研修会 矢板市立泉中学校職場体験 防犯研修
	7 月	高根沢高校インターンシップ受け入れ 第１回災害初動訓練 元培医事科技大学 SHM 学生研修 接遇研修 アーリーエクスポージャー第 1 グループ 大正琴演奏会 さくら清修高校インターンシップ 交通安全研修会 関連職種連携実習

	8月	BLS 研修会 教職員総会 消防訓練 第4回市民公開講座 「がんを早期に発見しよう！」 特定行為看護師養成分野実習 矢板中学校1年生見学受入れ 第1回糖尿病教室 「糖尿病って、なんでしょう」
	9月	アーリーエクスポージャー第 2 グループ 矢板中学校職場体験受入れ メンタルヘルス講習会 国際医療福祉大学ハンドベル部コンサート 院内感染対策講習会① 第5回市民公開講座 「ご存知ですか？フットケアの大切さ」 片岡中学校職場体験受入れ
	10月	ナンヤンポリテクニックインターンシップ受入れ ICLS 講習会 語りべの集い 第2回糖尿病教室 「糖尿病のお薬治療について」 医療監視 個人情報保護・コンプライアンス研修会 第6回市民講座 「認知症の正しい知識があなたを守る」
	11月	院内ソフトバレーボール大会 第3回糖尿病教室 「あなたの足は大丈夫？以外と知らない足のケア」について 葉笛コンサート ハラスメント研修会 輸血用血液製剤の取り扱い講習会 医療安全講演会①
	12月	地域医療連携懇談会 職員総会 第2回災害初動訓練 第4回糖尿病教室 医局合同忘年会 クリスマスコンサート 保育室立入調査 第6回市民講座 「ペインクリニックって知っていますか？～長引く痛みから抜け出そう～」 塩谷病院忘年会
2020年	1月	第5回糖尿病教室 WLB 取組み発表会 高大連携事業 新年顔合わせ会
	2月	ICLSワークショップ 消防訓練 塩谷広域消防本部との懇親会
	3月	医療安全講習会② 院内感染対策講習会②

【国際医療福祉大学三田病院】

年	月	行 事
2019 年	4 月	入社式 健康セミナー「脳梗塞を引き起こす不整脈」 循環器セミナー「データベース研究が世界を変える」 山田病院長・板野消化器センター長辞令交付式
	5 月	肺高血圧症患者会 健康セミナー「ピロリ除菌による胃がん予防」 プレホスピタル勉強会
	6 月	きこえの会 小児人工内耳親の会 健康セミナー「造血のしくみとその異常」 漢方研修会 糖尿病教室
	7 月	七夕コンサート がんサロン和み「緩和ケアと薬」 健康セミナー「認知症」
	8 月	看護学部病院見学バスツアー 施設の管理と安全に関する研修 第 1 回医療安全・院内感染対策研修会 適時調査 総合防災訓練 保険診療講習会 健康セミナー「あなたが、がんといわれたとき」
	9 月	医療連携協議会 医療監視 健康セミナー「首や腰の痛みとしびれの正体」
	10 月	がんサロン和み「リンパ浮腫」 きこえの会 循環器セミナー「治療アプリの展望」 肺高血圧症患者会 第 1 回臨床病理検討会（CPC）
	11 月	循環器セミナー「医療従事者ができる『ずぼらﾏｲﾝﾄﾞﾌﾙﾈｽ』のすすめ」 プレホスピタル勉強会 健康セミナー「動悸」 緩和ケア研修会 メンタルヘルス講習会 糖尿病教室
	12 月	ハラスメント研修会 健康セミナー「難聴と認知症」 JIH認証更新 小児人工内耳親の会 第 2 回医療安全・院内感染対策研修会
2020 年	1 月	循環器セミナー「エキスパートによる心不全　管理と緩和ケア」 健康セミナー「心臓弁膜症のお話」 がんフォーラム がんサロン和み「がん治療中の美容の悩み」 第 2 回臨床病理検討会（CPC）
	2 月	効果的な指導のためのワークショップ研修会 健康セミナー「尿路結石の疑問」 第 3 回臨床病理検討会（CPC） 防災訓練 褥瘡・栄養に関する勉強会

		小児人工内耳の会
	3月	JMIP 認証更新調査 公開キャンサーボード がんサロン和み 保険診療講習会

【国際医療福祉大学熱海病院】

年	月	行　事
2019 年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション 研修医オリエンテーション 電気設備年次点検（全館停電） DM ﾎﾟｰﾄ 健康講座「「うつ」かな、と思ったらできること～うつ病の理解と対応のお話し～」
	5月	健康講座「「手術で治る認知症について」 院内学術懇話会 DM ﾎﾟｰﾄ
	6月	AHA-BLS ヘルスプロバイダーコース プロトコール講習会 健康講座「血圧の「数値」が心配？　　気がかりではありませんか？」 DM ﾎﾟｰﾄ 地域リハビリテーション事業実務者連絡会
	7月	リフレッシュ研修 AHA-BLS ヘルスプロバイダーコース 院内学術懇話会 医療安全講習会 DM ﾎﾟｰﾄ 健康講座「膵臓（すいぞう）がんってどんな病気？～膵臓がんの検査と治療のおはなし～」 小田原 AO 入試病院見学会 熱海伊東圏域地域リハビリテーション強化推進事業連絡協議会 医療連携協議会
	8月	JMECC（日本内科学会認定内科救急・ICLS 講習会） 高校生 1 日看護体験 大田原校看護学生バスツアー 小田原校 AO 入試病院見学会
	9月	院内学術懇話会 救急の日のイベント2019 DMﾎﾟｰﾄ 肝炎診療連携会 保険診療講習会 地域リハビリテーション事業実務者連絡会
	10月	DMｳｫｰｷﾝｸﾞ 健康講座「のどのつかえ、つまり、違和感を感じる病気について」 院内感染対策講習会 個人情報保護コンプライアンス研修 医療連携協議会

		放射線部門立入監査 アレルギー疾患講演会
	11 月	医療安全地域連携立入調査 医療安全勉強会 職場体験 院内学術懇話会 医療監視・消防立ち入り監査 院内学術懇話会 健康講座「長引く咳でお悩みではありませんか？」 災害訓練 DM ﾎﾟｰﾄ 消防（総合）訓練
	12 月	職員総会 熱海病院忘年会 健康講座「未病を治し健康寿命を延ばす～喫煙習慣と肺がん～」 医療連携協議会 クリスマスコンサート
2020 年	1 月	新年会 院内学術懇話会 適時調査 健康講座「心不全のお話」 DM ﾎﾟｰﾄ
	2 月	地域リハビリテーション事業実務者連絡会 医療安全講習会
	3 月	院内学術懇話会 院内感染対策講習会 保険診療講習会

【国際医療福祉大学市川病院】

年	月	行　事
2019 年	4 月	入社式 新入職員オリエンテーション 看護学生インターンシップ 防災訓練 糖尿病教室 第 64 回けんこう教室
	5 月	日本大学医学部実習生受入れ 看護学生インターンシップ 第 65 回けんこう教室 熱海病院初期研修医受入れ
	6 月	看護学生インターンシップ 第 5 回メディカルセミナー 院内感染対策委員会 糖尿病教室 第 9 回脳卒中カフェ 熱海病院初期研修医受入れ 三田病院初期研修医受入れ

		国福病院初期研修医受入れ
	7月	アーリーエクスポージャー（医学部実習） 看護学生インターンシップ 個人情報保護・コンプライアンス研修 防犯研修 第 66 回けんこう教室 高校生ふれあい看護体験 国福病院初期研修医受入れ
	8月	大学関連職種実習 大田原看護バスツアー 小田原看護バスツアー 看護学生インターンシップ 医療安全管理講習会 献血 糖尿病教室 国福病院初期研修医受入れ
	9月	アーリーエクスポージャー（医学部実習） 看護学生インターンシップ 第 67 回けんこう教室 第 10 回脳卒中カフェ メンタルヘルス研修 熱海病院初期研修医受入れ 国福病院初期研修医受入れ
	10月	医療監視 看護学生インターンシップ 第68回けんこう教室 糖尿病教室 国福病院初期研修医受入れ
	11月	看護学生インターンシップ 第 4 回医療連携症例報告会 第 69 回けんこう教室 院内感染対策講習会
	12月	忘年会 職員総会 看護学生インターンシップ 第 6 回メディカルセミナー 第 11 回脳卒中カフェ 糖尿病教室 熱海病院初期研修医受入れ
2020年	1月	新年会 看護学生インターンシップ 第 70 回けんこう教室
	2月	看護学生インターンシップ 第 71 回けんこう教室（←中止） 糖尿病教室 医療安全管理講習会（開催方法変更：DVD 回覧） 熱海病院初期研修医受入れ
	3月	看護学生インターンシップ（←中止） けんこう教室（←中止） 第 12 回脳卒中カフェ（←中止） 電気設備年次点検

【国際医療福祉大学成田病院】

年	月	行　事
2019 年	4 月	成田病院開設準備事務局を乃木坂事務所 B1F に開設
	12 月	成田病院開設準備事務局　乃木坂から成田キャンパスへ移設
2020 年	1 月	人間ドック（2020 年 5 月 OPEN）の予約受付開始
	2 月	病院竣工、引き渡し 成田病院開設準備事務局　成田キャンパスから成田病院へ移設
	3 月	辞令交付式 防災訓練 内科総合外来・発熱感染症外来（完全予約制）、46 床体制にて開院。

（２）附属病院等の実習受入実績（別表６→P45 参照）

【国際医療福祉大学病院】

・受入学部等：　保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科・薬学研究科・薬科学研究科、塩谷看護専門学校

・延べ人数：　9,663 人（前年度 9,680 人、0.2%減）

【国際医療福祉大学塩谷病院】

・受入学部等：　保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田保健医療学部、大学院医療福祉学研究科、塩谷看護専門学校

・延べ人数：　5,838 人（前年度 6,032 人、3.2%減）

【国際医療福祉大学三田病院】

・受入学部等：　保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科・医学研究科・薬学研究科・薬科学研究科

・延べ人数：　5,457 人（前年度 4,986 人、9.%増）

【国際医療福祉大学熱海病院】

・受入学部等：　保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科

・延べ人数：　3,671 人（前年度 4,224 人、13.1%減）

【国際医療福祉大学市川病院】

・・受入学部等：　保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科

・延べ人数：　　3,551 人（前年度 2,832 人、25.4%増）

【附属病院以外】

・にしなすの総合在宅ケアセンター：

・受入学部等：保健医療学部、塩谷看護専門学校

・延べ人数：　957 人（前年度 1,077 人、11.1%減）

・しおや総合在宅ケアセンター：

・受入学部等：保健医療学部、成田保健医療学部、塩谷看護専門学校

・延べ人数：　823 人（前年度 837 人、1.7%減）

・介護老人保健施設マロニエ苑：

・受入学部等：保健医療学部、医療福祉学部、成田保健医療学部、塩谷看護専門学校

・延べ人数：　1,548 人（前年度 1,945 人、20.4%減）

・国際医療福祉大学クリニック：

受入学部等：　保健医療学部

延べ人数：　　4,028 人（前年度 4,458 人、9.6%減）

（3）各附属病院の診療等の実績（別表７→P48 参照）

（4）附属病院の充実等

【国際医療福祉大学病院】

・2018 年 2 月に新 C 棟が開棟した影響もあり、入院患者数は前年度月平均＋144 名と大きく増加している。外来については 1 日平均患者数が 1,000 人/年間と 4 桁の大台ではあったが、新型コロナウイルス感染症の影響で年度末は大きく減少してしまった。また手術件数は月平均で前年比＋6 件と微増してはいるが、こちらも新型コロナウイルス感染症予防対策の影響で年度末に手術の中止が相次いだ。平均在院日数は 10.3 日（前年比△0.4 日）と短くなっているが、売上は月平均で 34,423 千円の増収であった。また、紹介率は 69%から 76%に上昇した。

【国際医療福祉大学塩谷病院】

・入院の１日平均患者数 178.7 人（前年比▲2.2 人）、1 日平均外来患者数 468.0 人（前年比＋３人）。

・救急車受入件数は 920 件（前年比▲85 件）。

・4 月には、入院支援室専従の看護師配置により、入院時支援加算届出。入院予約時に、入院中に行われる治療の説明、入院生活に関するオリエンテーション等を行うことで安心して入院医療を受けられるよう支援している。また、入院前にリスクチェック、アナムネーゼの聴取行うこと

で、病棟看護師の業務負担軽減にも繋がっている。

- ６月に超音波白内障手術装置、２月に食器洗浄機、乳房用Ｘ線診断装置（マンモグラフィ）を更新、３月に温冷配膳車５台を配置した。
- ８月には、第２回目の矢板市・国際医療福祉大学代表者懇談会が開催され、更なる連携強化が図られた。
- 災害拠点病院として、消防本部と連携した大規模な災害初動訓練を年２回実施している。
- ９月には大規模水害が発生した千葉県にDMAT５名が出動した。
- 10月に医療監視、１２月には保育室立入調査を受けた。
- 12月には、専従の医療安全管理者、専任の認知症認定看護師配置により、医療安全対策加算1、認知症ケア加算1へ類上げを行った。

【国際医療福祉大学三田病院】

- 2020年1月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、入院売上は前年実績微減となるも、外来売上・予防医売上は前年実績を上回る結果となった。
- 成田病院開設により多くの常勤医が異動する事になるが、新たな医師も配置されるので、新診療体制の下で近隣医療機関との連携強化を図り業績向上に努めて行きたい。
- 地域の救急隊との連携強化を目的として2017年より開始したプレホスピタル勉強会を５月と11月の２回開催した。近隣消防署から関係者が出席し、当院医師による講演のほか、意見交換等を行った。
- MEJに推奨されたJIH(ジャパン インターナショナル ホスピタルズ)の再認証を昨年12月に受けた。病院のさらなる国際化に向けて患者数・手術数の更なる増加を図った。
- 当院では既に2015年12月に認証を取得したJCI（国際医療機能評価）について、2018年12月に再受審を受けて、無事に認証の更新を受けることができた。今後はその後も、JCI認定機関として、より高いレベルの医療の提供・安全水準の向上に継続的に取り組んだ。
- 予防医学センターにおいて、人間ドック受診者増とメディカルクラブ会員の獲得を目指すことを目的として、６月より上部消化管内視鏡の２列化を実施した。

- ほぼすべての悪性腫瘍や脳の良性腫瘍や血管奇形に適応する高精度放射線治療装置トモセラピーを導入し、がんの拠点病院としてより高いレベルの医療の提供を行える体制ができた。
- 12月に電子カルテシステムを更新し、事務効率の向上が期待される。
- 厚生労働省補助事業「医療通訳者、外国人患者受入れ医療コーディネーター配置等支援事業」における補助対象医療機関に選定され、３月には外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の更新審査も受審した。外国人患者の受入れに資する体制のある医療機関として充実を図っている。

【国際医療福祉大学熱海病院】

- １日平均入院患者数は213.2名（前年比＋2.4名）と増加、１日平均外来患者数は646.7名

（▲29.4 名）と減少したものの、外来単価の大幅な増収により、増収につなげることが出来た。

- 2019 年 4 月に災害拠点病院の指定を受けた。DMAT は 2 チームを編成。新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ダイアモンドプリンセス号への派遣要請に対して、1 チームを派遣。船内での医療活動を行った。
- 熱海伊東圏域のみならず、近隣医療圏である湯河原町の開業医の先生方を集めて、新たに医療連携業議会を開催し、地域における関係機関との連携強化を図った。
- 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり、感染指定病院として帰国者・接触者外来を開設。陽性患者の受入れ及び疑似症患者の診療を行い、圏域内における当該疾患の医療体制を整えた。
- 臨床研修指定病院として初期臨床研修医の定数にフルマッチし、8 名を受入れることが出来た。熱海病院初期臨床研修修了者から、三田病院の耳鼻いんこう科専門研修プログラムに後期臨床研修医として 1 名が参加し、グループ内の医療提供体制確保に努めた。
- 紹介件数は 4,908 件をとなった。紹介率としても年間 40%を超える紹介を受けた。今後も地域医療連携室を起点として、より円滑な受入体制を構築するとともに、退院調整機能を強化し長期入院患者の退院・転院促進に努めたい。

【国際医療福祉大学市川病院】

- 外来については、外来患者数が 1 日平均 312.9 人(対前年度比＋2.9 人)となり、外来売上は 1,966 百万円(対前年度比 105.3%)となった。
- 入院については、本館給湯配管改修工事実施に伴い一部病床を利用できない期間が生じたこと等もあり、入院患者数が 1 日平均 172.8 人(対前年度比▲13.5 人)となり、入院売上は 2,529 百万円(対前年度比 90.5%)となった。
- 予防医学センターについては、年間利用者が人間ドック 1,411 人(対前年度比 110.5%)、健診 3,726 人(対前年度比 102.9%)となり、予防医学センター売上は 148 百万円(対前年度比 100.8%)となった。
- 医学部附属病院として診療と教育において更なる連携を図るなか、本学医学部生を対象とした早期体験（アーリーエクスポージャー）実習を 7 月と 9 月に各 3 日間実施した。
- 11 月に恒例の医療連携症例報告会を開催し、市川市医師会長をはじめ地域の医療機関からの参加を得て、小規模ではあるが顔の見えるより親密な地域医療連携を図った。
- メディカルセミナーやけんこう教室、糖尿病教室や脳卒中カフェを定例開催し、医師による症状の解説や最新の医療情報の提供、病院スタッフによる日常生活に役立つ取り組みの紹介により、地域住民の健康への意識を高める活動を行った。
- 新型コロナウイルス感染症に関しては、県健康福祉部や地元保健所、医師会とも連携し、地域医療体制の確立・堅持に向けた取り組みを行ってきた。

【国際医療福祉大学成田病院】

・当初 2020 年４月開院予定であったところ、新型コロナウイルス対応などから 2020 年３月に前倒し開院となった。そのため、２月 25 日病院使用許可、２月 28 日病院竣工・引き渡しから３月 16 日開院と、非常にタイトなスケジュールであったものの、無事開院に漕ぎ着けた。

・３月中は、内科・総合外来および発熱・感染症外来を完全予約制で開設。病床は全個室対応 46 室。医師 78 名、歯科医師２名、看護師・准看護師 141 名体制でスタート。

・３月外来数は実働 13 日間で 123 人（内、発熱・感染症外来 56 人）、PCR 実施件数 61 件。入院数延べ 151 人。

【介護老人保健施設マロニエ苑】

・2019 年度は年間平均入所者数 174.5 人で稼働率は 87.3%であり、前年度比で入所平均が－0.6 人、稼働率で－0.2%と若干減となった。売上は 865,974 千円であり、前年度比＋2%となった。

・栃木県からの要請により DWAT（災害福祉支援チーム）として職員１名が台風 19 号の被害にあった栃木市で３日間支援を行った。

【にしなすの総合在宅ケアセンター】

・通所リハビリテーションの 4 月～6 月にかけての運転手 2 名体制や新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、既存利用者のキャンセルや新規利用者の獲得が進まず、稼動の落ち込みが大きかった。訪問看護ステーション・居宅介護については微増であったが、施設全体としての売上は 294,071 千円であり、前年度比－3.4%減となった。

Ⅲ　財務の概要（経年比較）（別表８→P51 参照）

〇経営状況の分析、経営上の成果、今後の方針・対応策等

① 決算の概要

当期の決算においては、学納金収入が医学部・成田看護学部・成田保健医療学部の学年進行などにより 11 億円の増加、医療収入が 16 億円の増加となり、教育活動収入は、前年度に対して 31 億円の増収で 692 億円となった。

当期末における純資産の残高は 893 億円と前期末に比べ 10 億円増加しており、財務内容は引き続き健全な状態にある。また、現金預金の残高は 331 億円となっている。

② 来期以降の見通し

来期の学納金収入は、医学部の学年進行及び 2020 年度開設の成田保健医療学部放射線・情報科学科と福岡薬学部により 10 億円の学納金収入の増加により 152 億円を見込んでいる。医

療収入については、本学６番目の附属病院となる成田病院を 2020 年３月に開設したことから、当初計画では 78 億円の増収により 572 億円を見込んでいたが、2020 年３月頃からの新型コロナウイルス感染症の流行の影響で、とくに首都圏を中心に受診抑制の傾向が顕著であり、外来・入院ともに患者数が前年対比で減少傾向にある。今後の社会情勢を注視しながら、患者数を回復させるため一層の医療体制の整備に努め、附属病院の経営に注力する。

別表１

大学及び専門学校の学生数（2020年３月31日現在）

○国際医療福祉大学

単位：人

(注）学年進行中又は最近入学定員の変更・学生募集停止を行った学科等については、収容定員＝入学定員×修業年限にならない場合がある

学部学科等	開設年度	入学定員	３年次編入学定員	収容定員	学生数	備　　考
保健医療学部	**1995年度**	**535**	**―**	**2,115**	**2,070**	
看護学科	1995年度	115	―	445	428	2017年度定員増
理学療法学科	1995年度	100	―	380	381	2017年度定員増
作業療法学科	1995年度	80	―	320	307	
言語聴覚学科	1995年度	80	―	320	322	
視機能療法学科	2002年度	50	―	190	179	2017年度定員増
放射線・情報科学科	1995年度	110	―	460	453	2017年度定員増
医療福祉学部	**1997年度**	**140**	**5**	**610**	**572**	
医療福祉・マネジメント学科	2009年度	140	5	610	572	2018年度定員減
薬学部	**2005年度**	**180**	**―**	**1,080**	**1,045**	
薬学科（６年制）	2006年度	180	―	1,080	1,045	
大田原キャンパス　計		**855**	5	**3,805**	**3,687**	
成田看護学部	**2016年度**	**100**	**―**	**400**	**426**	
看護学科	2016年度	100	―	400	426	
成田保健医療学部	**2016年度**	**240**	**―**	**960**	**1000**	
理学療法学科	2016年度	80	―	320	340	
作業療法学科	2016年度	40	―	160	168	
言語聴覚学科	2016年度	40	―	160	160	
医学検査学科	2016年度	80	―	320	332	
医学部	**2017年度**	**140**	**―**	**420**	**416**	
医学科	2017年度	140	―	420	416	
成田キャンパス　計		**480**	―	**1,780**	**1,842**	
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	**2018年度**	**120**	**―**	**240**	**244**	
心理学科	2018年度	60	―	120	128	
医療マネジメント学科	2018年度	60	―	120	116	
小田原保健医療学部	**2006年度**	**200**	**―**	**760**	**791**	
看護学科	2006年度	80	―	320	346	
理学療法学科	2006年度	80	―	280	286	2017年度定員増
作業療法学科	2006年度	40	―	160	159	
福岡看護学部	**2009年度**	**100**	**―**	**400**	**421**	
看護学科	2009年度	100	―	400	421	
福岡保健医療学部	**2005年度**	**240**	**―**	**960**	**999**	
理学療法学科	2005年度	80	―	320	337	
作業療法学科	2005年度	40	―	160	162	
言語聴覚学科	2007年度	40	―	160	161	
医学検査学科	2013年度	80	―	320	339	
学部学生数　合計		**1,995**	**5**	**7,945**	**7,984**	

○国際医療福祉大学【続き】

単位：人

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備　　考
大学院医療福祉学研究科	**1999年度**	**305**	**―**	**580**	**818**	
保健医療学専攻（修士）	1999年度	160	―	260	426	2019年度定員増
医療福祉経営専攻（修士）	2001年度	50	―	100	117	
臨床心理学専攻（修士）	2007年度	25	―	50	50	
保健医療学専攻（博士）	2001年度	70	―	170	225	2019年度定員増
大学院薬科学研究科	**2010年度**	**5**	**―**	**10**	**1**	
生命薬科学専攻（修士）	2010年度	5	―	10	1	
大学院薬学研究科	**2012年度**	**5**	**―**	**20**	**11**	
医療・生命薬学専攻（博士）	2012年度	5	―	20	11	
大学院医学研究科	**2018年度**	**30**	**―**	**60**	**75**	
公衆衛生学専攻（修士）	2018年度	10	―	20	29	
医学専攻（修士）	2018年度	20	―	40	46	
大学院学生数　合計		**345**	**―**	**670**	**905**	

	入学定員	3年次編入学定員	収容定員	学生数	備　　考
国際医療福祉大学学生数（学部･大学院）総合計	**2,340**	**5**	**8,615**	**8,889**	

○国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備　　考
看護学科	**2009年度**	**40**	**―**	**120**	**124**	

○総合計（本法人が設置・運営する大学及び専門学校の学生数）

	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備　　考
国際医療福祉大学 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	**2,380**	**5**	**8,735**	**9,013**	

別表２

2019年度 研究活動に係る外部資金獲得状況

1. 文部科学省 科学研究費助成事業

研究種目	交付件数	2019年度交付額（円）	備考
基盤研究S	2	4,500,000	
基盤研究A	8	11,330,000	
基盤研究B	42	57,706,790	
基盤研究C	187	107,177,585	
若手研究	47	47,507,160	
新学術領域研究	1	2,000,000	
挑戦的萌芽研究	5	3,030,000	
研究活動スタート支援	6	6,270,000	
計	298	239,521,535	
対前年度比増減	-13	-18,945,226	

2. 厚生労働省 科学研究費補助金

研究事業名	交付件数	2019年度交付額（円）	備考
難治性疾患等政策研究事業	10	5,900,000	
障害者対策総合研究事業	5	6,852,000	
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	4	1,750,000	
地域医療基盤開発推進研究事業	4	6,100,000	
労働疾病臨床研究事業費補助金	4	2,050,000	
政策科学総合研究事業	3	3,150,000	
がん対策推進総合研究事業	2	12,530,000	
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	2	450,000	
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業	1	2,000,000	
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	1	2,462,000	
子ども家庭総合研究事業	1	400,000	
労働安全衛生総合研究事業	1	250,000	
計	38	43,894,000	
対前年度比増減	+2	-13,512,000	

3. 日本医療研究開発機構(AMED)

研究事業名	交付件数	2019年度交付額（円）	備考
革新的がん医療実用化研究事業	6	12,876,662	
難治性疾患等政策研究事業	5	19,700,000	
医薬品等規制調和・評価研究事業	4	7,774,138	
長寿・障害総合研究事業	4	2,503,847	
クリニカル・イノベーション・ネットワーク推進支援事業	2	39,000,000	
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	2	2,037,716	
感染症実用化研究事業	2	4,423,077	
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	2	4,649,431	
再生医療実用化研究事業	2	13,000,000	
臨床研究・治験推進研究事業	2	600,000	
医療分野研究成果展開事業	1	7,692,000	
創薬支援推進事業・創薬総合支援事業	1	2,500,000	
免疫アレルギー疾患等実用化研究事業	1	1,000,000	
計	34	117,756,871	
対前年度比増減	+4	26,337,312	

4. 奨学寄附金

部　局	件数	2019年度入金額（円）	備考
薬学部	3	1,600,000	
保健医療学部	3	1,950,000	
医学部	23	22,900,000	
成田保健医療学部	4	1,908,800	
赤坂心理・医療マネジメント学部	4	2,800,000	
小田原保健医療学部	4	600,000	
福岡保健医療学部	12	8,100,000	
福岡看護学部	3	2,000,000	
大学院	13	10,100,000	
国際医療福祉大学病院	57	25,445,000	
国際医療福祉大学塩谷病院	2	500,000	
国際医療福祉大学三田病院	84	71,450,000	寄付講座含む
国際医療福祉大学熱海病院	7	3,800,000	
国際医療福祉大学市川病院	42	15,090,000	
マロニエ苑	6	1,750,000	
山王病院	23	16,805,990	
山王メディカルセンター	1	700,000	
その他	3	1,250,000	
計	294	188,749,790	
対前年度比増減	+4	-28,374,774	

5. 受託研究費・共同研究費

部　局	件数	2019年度入金額（円）	備考
薬学部	5	4,357,840	
保健医療学部	2	2,627,125	
医学部	14	58,224,065	
成田保健医療学部	3	2,750,000	
赤坂心理・医療マネジメント学部	2	15,550,000	
小田原保健医療学部	1	1,650,000	
福岡保健医療学部	10	12,390,350	
大学院	3	4,112,000	
国際医療福祉大学病院	4	14,155,060	
国際医療福祉大学クリニック	1	9,771,081	
国際医療福祉大学三田病院	3	1,479,800	
国際医療福祉大学熱海病院	2	324,000	
その他	12	18,054,533	
計	62	145,445,854	
対前年度比増減	+25	-54,877,768	

別表３

2020年度 国際医療福祉大学 入試結果（2019年度実施）

学部学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
保健医療学部				
看護学科	115	598	260	119
理学療法学科	100	465	188	100
作業療法学科	80	218	126	81
言語聴覚学科	80	188	133	87
視機能療法学科	50	119	83	54
放射線・情報科学科	110	706	261	117
計	**535**	**2,294**	**1,051**	**558**
医療福祉学部				
医療福祉・マネジメント学科	140	293	249	150
計	**140**	**293**	**249**	**150**
薬学部				
薬学科（６年制）	180	997	514	182
計	**180**	**997**	**514**	**182**
医学部				
医学科	140	4,001	413	140
計	**140**	**4,001**	**413**	**140**
成田看護学部				
看護学科	100	903	227	108
計	**100**	**903**	**227**	**108**
成田保健医療学部				
理学療法学科	80	585	162	87
作業療法学科	40	148	70	42
言語聴覚学科	40	166	67	43
放射線・情報科学科	50	687	108	54
医学検査学科	80	493	182	86
計	**290**	**2,079**	**589**	**312**
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部				
心理学科	60	244	110	62
医療マネジメント学科	60	117	88	62
計	**120**	**361**	**198**	**124**
小田原保健医療学部				
看護学科	80	673	184	87
理学療法学科	80	406	147	87
作業療法学科	40	126	82	42
計	**200**	**1,205**	**413**	**216**
福岡看護学部				
看護学科	100	721	157	105
計	**100**	**721**	**157**	**105**
福岡保健医療学部				
理学療法学科	60	250	106	64
作業療法学科	40	90	65	40
言語聴覚学科	40	112	76	40
医学検査学科	80	370	164	97
計	**220**	**822**	**411**	**241**

福岡薬学部				
薬学科（６年制）	120	1,267	391	131
計	120	1,267	391	131
大学（学部）合計	2,145	14,943	4,613	2,267
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(修士課程)	160	286	250	243
医療福祉経営専攻(修士課程)	50	66	64	60
臨床心理学専攻(修士課程)	25	52	36	24
大学院薬科学研究科				
生命薬科学専攻(修士課程)	5	1	1	1
大学院医学研究科				
公衆衛生学専攻(修士課程)	10	20	20	20
大学院（修士課程）　計	250	425	371	348
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(博士課程)	70	83	81	80
大学院薬学研究科				
医療・生命薬学専攻(博士課程)	5	4	4	4
大学院医学研究科				
医学専攻(博士課程)	20	20	19	18
大学院（博士課程）　計	95	107	104	102
大学院 合計	345	532	475	450
総合計（学部、大学院）	2,490	15,475	5,088	2,717

2020年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 入試結果（2019年度実施）

看護学科（入学定員40人）　　単位：人

入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
推薦入試	34	34	24	24
社会人入試	11	10	5	5
一般入試	31	31	21	18
合　計	76	75	50	47

別表４

2019年度 国際医療福祉大学 国家試験等受験結果

学部等	資格名	本学合格率	全国合格率
保健医療学部	看護師	97.9%	89.2%
	保健師	98.3%	91.5%
	理学療法士	100.0%	86.4%
	作業療法士	100.0%	87.3%
	言語聴覚士	92.9%	65.4%
	視能訓練士	100.0%	96.1%
	診療放射線技師	98.9%	82.3%
医療福祉学部	社会福祉士	74.7%	29.3%
	精神保健福祉士	100.0%	62.1%
	介護福祉士	100.0%	70.0%
	診療情報管理士	87.0%	61.9%
薬学部	薬剤師	97.8%	69.6%
成田看護学部	看護師	92.2%	89.2%
	保健師	100.0%	91.5%
成田保健医療学部	理学療法士	100.0%	86.4%
	作業療法士	97.4%	87.3%
	言語聴覚士	88.2%	65.4%
	臨床検査技師	91.8%	71.6%
小田原保健医療学部	看護師	97.8%	89.2%
	保健師	100.0%	91.5%
	理学療法士	100.0%	86.4%
	作業療法士	100.0%	87.3%
福岡看護学部	看護師	96.7%	89.2%
	保健師	100.0%	91.5%
福岡保健医療学部	理学療法士	100.0%	86.4%
	作業療法士	100.0%	87.3%
	言語聴覚士	94.9%	65.4%
	臨床検査技師	83.1%	71.6%
大学院 医療福祉学研究科	保健師	100.0%	96.3%
	助産師	100.0%	99.5%
	NP資格認定試験	100.0%	95.0%
	臨床心理士資格認定試験	70.6%	62.7%

※本学合格率は、2020年3月卒業生･修了生の合格率（臨床心理士は、2019年3月修了生の合格率）

2019年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 国家試験受験結果

課程・学科	資格名	本学合格率	全国合格率
医療専門課程（3年） 看護学科	看護師	91.5%	89.2%

別表５

2019年度 国際医療福祉大学 就職決定状況・進路状況

2020年 5月1日現在

区分	学部学科	卒業者数 計	卒業者数 男	卒業者数 女	就職希望者数 計	就職希望者数 男	就職希望者数 女	就職決定者数 計	就職決定者数 男	就職決定者数 女	就職率（%）	進路未定	備考		
保健医療学部	看護学科	94	14	80	88	14	74	(48) 88	(12) 14	(36) 74	100.0%	0	進学 その他	4 2	(0)
	理学療法学科	80	44	36	79	44	35	(10) 79	(8) 44	(2) 35	100.0%	0	進学 その他	1 0	(12)
	作業療法学科	75	17	58	74	16	58	(9) 74	(2) 16	(7) 58	100.0%	0	進学 その他	0 1	(4)
	言語聴覚学科	70	5	65	63	5	58	(4) 63	(1) 5	(3) 58	100.0%	0	進学 その他	1 6	(1)
	視機能療法学科	37	4	33	37	4	33	(4) 37	(0) 4	(4) 33	100.0%	0	進学 その他	0 0	(0)
	放射線・情報科学科	98	52	46	87	47	40	(12) 87	(6) 47	(6) 40	100.0%	0	進学 その他	2 9	(2)
	計	454	136	318	428	130	298	(87) 428	(29) 130	(58) 298	100.0%	0	進学 その他	8 18	(19)
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科（経営系）	49	23	26	48	22	26	(2) 48	(1) 22	(1) 26	100.0%	0	進学 その他	1 0	(0)
	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科（福祉系）	106	38	68	102	36	66	(8) 102	(3) 36	(5) 66	100.0%	0	進学 その他	2 2	(0)
	計	155	61	94	150	58	92	(10) 150	(4) 58	(6) 92	100.0%	0	進学 その他	3 2	(0)
薬学部	薬学科（６年制）	153	60	93	144	55	89	(4) 144	(3) 55	(1) 89	100.0%	0	進学 その他	3 6	(0)
	計	153	60	93	144	55	89	(4) 144	(3) 55	(1) 89	100.0%	0	進学 その他	3 6	(0)
大田原キャンパス　合計		762	257	505	722	243	479	(101) 722	(36) 243	(65) 479	100.0%	0	進学 その他	14 26	(19)
成田看護学部	看護学科	102	9	93	93	8	85	(48) 93	(7) 8	(41) 85	100.0%	0	進学 その他	3 6	(0)
成田保健医療学部	理学療法学科	84	51	33	84	51	33	(12) 84	(8) 51	(4) 33	100.0%	0	進学 その他	0 0	(15)
	作業療法学科	38	13	25	37	12	25	(5) 37	(2) 12	(3) 25	100.0%	0	進学 その他	1 0	(2)
	言語聴覚学科	34	8	26	30	8	22	(7) 30	(1) 8	(6) 22	100.0%	0	進学 その他	0 4	(2)
	医学検査学科	73	23	50	57	19	38	(19) 57	(6) 19	(13) 38	100.0%	0	進学 その他	9 7	(2)
成田キャンパス合計		331	104	227	301	98	203	(91) 301	(24) 98	(67) 203	100.0%	0	進学 その他	13 17	(21)
小田原保健医療学部	看護学科	91	13	78	88	12	76	(30) 88	(5) 12	(25) 76	100.0%	0	進学 その他	2 1	(0)
	理学療法学科	43	17	26	43	17	26	(1) 43	(0) 17	(1) 26	100.0%	0	進学 その他	0 0	(2)
	作業療法学科	40	14	26	38	14	24	(3) 38	(0) 14	(3) 24	100.0%	0	進学 その他	1 1	(1)
	小田原キャンパス合計	174	44	130	169	43	126	(34) 169	(5) 43	(29) 126	100.0%	0	進学 その他	3 2	(3)
福岡看護学部	看護学科	92	11	81	85	11	74	(26) 85	(4) 11	(22) 74	100.0%	0	進学 その他	4 3	(0)
福岡保健医療学部	理学療法学科	71	34	37	70	33	37	(10) 70	(5) 33	(5) 37	100.0%	0	進学 その他	0 1	(1)
	作業療法学科	39	8	31	38	8	30	(4) 38	(0) 8	(4) 30	100.0%	0	進学 その他	0 1	(0)
	言語聴覚学科	39	9	30	37	9	28	(1) 37	(0) 9	(1) 28	100.0%	0	進学 その他	0 2	(0)
	医学検査学科	77	17	60	70	16	54	(14) 70	(6) 16	(8) 54	100.0%	0	進学 その他	3 4	(3)
	大川キャンパス合計	226	68	158	215	66	149	(29) 215	(11) 66	(18) 149	100.0%	0	進学 その他	3 8	(4)
全キャンパス合計		1,585	484	1,101	1,492	461	1,031	(281) 1,492	(80) 461	(201) ###	100.0%	0	進学 その他	37 56	(47)

【注１】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合　【注２】就職決定者数欄の(　)内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数
【注３】進学（　）内は就職し、かつ進学する人数　【注４】その他は、就職・進学を希望しない人数

2019年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 就職決定状況・進路状況

2020年3月31日現在

区分	課程・学科	卒業者数 計	卒業者数 男	卒業者数 女	就職希望者数 計	就職希望者数 男	就職希望者数 女	就職決定者数 計	就職決定者数 男	就職決定者数 女	就職率（%）	進路未定者数	備考		
医療専門課程（3年）看護学科		39	5	34	37	5	32	(24) 36	(4) 5	(20) 31	97.3%	1	進学 その他	1 1	

【注１】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合　【注２】就職決定者数欄の(　)内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数
【注３】進学（　）内は就職し、かつ進学する人数　【注４】その他は、就職・進学を希望しない人数

別表６

本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績（2019年度）

（注）人数は、科目ごとの受講生の合計

（注）延べ人数は、科目ごとの「人数×日数／1人」の合計

○国際医療福祉大学病院

学 部 名	学　科　名　等	科目数	実習実績		前年度
			人 数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	8	455	2,860	2,660
	理学療法学科	3	48	820	1,471
	作業療法学科	5	192	588	664
	言語聴覚学科	3	54	229	271
	視機能療法学科	3	220	480	482
	放射線情報科学科	3	38	580	447
	計	25	1,007	5,557	5,995
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	2	24	152	114
薬学部	薬学科	2	53	1,619	1,729
成田看護学部	看護学科	2	33	384	40
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	109
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	3	120	80
	医学検査学科	1	2	98	0
	計	2	5	218	189
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	6	240	80
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	6	240	80
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	3	16	164	272
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	25
	計	3	16	164	297
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	1	3	3	2
薬科学研究科	生命薬科学専攻	1	1	1	0
塩谷看護専門学校	看護学科	8	181	1,325	1,234
合計		47	1,329	9,663	9,680

○国際医療福祉大学塩谷病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	6	110	683	672
	理学療法学科	3	59	1,278	1,379
	作業療法学科	5	204	685	695
	言語聴覚学科	3	54	254	261
	視機能療法学科	2	9	144	212
	放射線情報科学科	1	3	70	34
	計	20	439	3,114	3,253
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	2	37	119	102
薬学部	薬学科	2	39	849	849
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	62
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	5	95	80
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	5	95	142
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	1	3	48	20
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	1	3	48	20
塩谷看護専門学校	看護学科	7	178	1,613	1,666
合計		33	701	5,838	6,032

○しおや総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	2	28	76	0
	理学療法学科	3	31	441	392
	作業療法学科	4	14	177	291
	言語聴覚学科	1	39	39	41
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線情報科学科	0	0	0	0
	計	10	112	733	724
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	0	0	0	0
薬学部	薬学科	0	0	0	0
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	48
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	48
塩谷看護専門学校	看護学科	1	18	90	65
合計		11	130	823	837

○国際医療福祉大学三田病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	0	0	0	220
	理学療法学科	0	0	0	252
	作業療法学科	3	7	195	255
	言語聴覚学科	2	13	160	200
	視機能療法学科	1	4	116	116
	放射線情報科学科	3	30	453	403
	計	9	54	924	1,446
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	1	2	40	40
薬学部	薬学科	1	16	880	935
成田看護学部	看護学科	1	25	390	115
成田保健医療学部	理学療法学科	3	17	213	130
	作業療法学科	3	8	104	22
	言語聴覚学科	2	10	240	160
	医学検査学科	1	8	552	0
	計	9	43	1,109	312
小田原保健医療学部	看護学科	5	101	859	947
	理学療法学科	4	19	162	350
	作業療法学科	3	4	104	190
	計	12	124	1,125	1,487
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	2	80	80
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	1	30	29
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	2	3	110	109
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	6	60	766	508
	医療福祉経営専攻	1	17	43	4
	臨床心理学専攻	3	21	41	6
	計	10	98	850	518
医学研究科	公衆衛生学専攻	0	0	0	5
	医学専攻	1	1	5	15
	計	1	1	5	20
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	1	4	19	4
薬科学研究科	生命薬科学専攻	1	1	5	0
合計		48	371	5,457	4,986

○国際医療福祉大学熱海病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	0	0	0	144
	作業療法学科	3	5	139	170
	言語聴覚学科	1	4	40	200
	視機能療法学科	1	2	57	116
	放射線情報科学科	2	4	82	126
	計	7	15	318	756
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	1	3	60	40
薬学部	薬学科	1	2	110	330
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	2	8	153	80
	医学検査学科	1	1	48	0
	計	3	9	201	80
小田原保健医療学部	看護学科	8	288	1,997	1,685
	理学療法学科	4	28	340	844
	作業療法学科	5	89	478	343
	計	17	405	2,815	2,872
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	2	80	80
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	2	80	80
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	1	5	87	65
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	1
	計	1	5	87	66
合計		31	441	3,671	4,224

○国際医療福祉大学市川病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	0	0	0	10
	理学療法学科	0	0	0	10
	作業療法学科	2	2	63	163
	言語聴覚学科	2	14	200	195
	視機能療法学科	0	0	0	5
	放射線情報科学科	1	1	31	76
	計	5	17	294	459
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	1	2	40	50
薬学部	薬学科	1	5	275	340
成田看護学部	看護学科	5	151	945	748
成田保健医療学部	理学療法学科	3	43	752	230
	作業療法学科	5	68	326	249
	言語聴覚学科	2	5	90	60
	医学検査学科	1	5	216	0
	計	11	121	1,384	539
小田原保健医療学部	看護学科	2	28	190	148
	理学療法学科	1	2	6	280
	作業療法学科	2	4	120	190
	計	5	34	316	618
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	4	160	78
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	4	160	78
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	1	6	137	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	1	6	137	0
合計		30	340	3,551	2,832

○にしなすの総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	2	32	106	154
	理学療法学科	3	27	429	423
	作業療法学科	5	95	266	350
	言語聴覚学科	3	69	96	69
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線情報科学科	0	0	0	0
	計	13	223	897	996
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	0	0	0	0
薬学部	薬学科	0	0	0	0
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	11
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	20
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	31
塩谷看護専門学校	看護学科	1	12	60	50
合計		14	235	957	1,077

○介護老人保健施設マロニエ苑

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	3	88	432	360
	理学療法学科	3	26	351	716
	作業療法学科	6	127	338	365
	言語聴覚学科	3	45	119	121
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線・情報科学科	0	0	0	0
	計	15	286	1,240	1,562
医療福祉学部	医療福祉・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科	3	6	138	92
薬学部	薬学科	0	0	0	24
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	97
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	2	40	20
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	2	40	117
塩谷看護専門学校	看護学科	1	26	130	150
合計		20	320	1,548	1,945

○国際医療福祉大学クリニック

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	言語聴覚学科	4	312	4,028	4,378
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	80
合計		4	312	4,028	4,458

別表７

附属病院の診療等実績の状況

１．国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）　　2020年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2019年度	989	971	988	1,030	976	1,030	1,013	1,032	1,023	1,014	984	945	11,996	1,000
	2018年度	956	1,021	961	1,047	977	1,015	1,021	1,033	1,049	1,053	1,004	1,033	12,169	1,014
平均入院患者数	2019年度	294	290	313	298	277	276	295	309	301	297	305	267	3,522	294
	2018年度	279	270	293	291	279	280	279	273	272	268	297	299	3,378	281
手術件数	2019年度	332	326	313	368	380	327	333	361	357	375	316	354	4,142	345
	2018年度	318	326	322	352	384	272	354	358	330	340	334	375	4,065	339
平均在院日数	2019年度	10.4	10.9	11.0	10.4	9.2	9.9	10.4	10.5	9.9	10.6	10.3	9.6	123.2	10.3
	2018年度	10.7	10.5	11.2	10.5	9.9	11.2	10.7	10.7	10.2	10.8	11.1	10.6	128.1	10.7
入院患者件数	2019年度	826	826	825	873	899	843	863	848	875	905	801	847	10,231	853
	2018年度	787	823	758	875	869	746	791	786	778	813	760	869	9,655	805
時間外・救急件数	2019年度	438	469	468	484	582	472	393	396	483	477	397	312	5,371	448
	2018年度	486	520	480	609	593	468	511	414	488	607	417	496	6,089	507
分娩件数	2019年度	49	41	33	54	52	45	37	42	60	51	35	46	545	45
	2018年度	45	38	41	53	51	50	40	38	47	29	29	42	503	42
PET-CT件数	2019年度	55	77	88	81	60	80	82	75	57	64	49	58	826	69
	2018年度	54	68	53	66	54	57	72	67	70	75	64	56	756	63

２．国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県矢板市）　　2020年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2019年度	453	479	440	462	457	486	471	481	493	493	466	435	5,616	468.0
	2018年度	437	466	429	460	455	448	469	494	500	495	468	459	5,580	465.0
平均入院患者数	2019年度	185	182	174	173	178	177	170	166	194	203	185	157	2,144	178.7
	2018年度	184	179	179	183	171	160	174	178	174	191	203	195	2,171	180.9
手術件数	2019年度	103	87	114	99	75	91	105	86	87	91	87	82	1,107	92.3
	2018年度	79	94	102	93	94	84	97	97	75	77	82	83	1,057	88.1
平均在院日数	2019年度	16.5	17.5	15.6	16.0	16.1	17.4	14.6	14.2	15.8	20.5	15.8	15.1	195.1	16.3
	2018年度	16.2	15.4	15.8	14.9	14.3	15.3	15.0	15.7	14.7	18.0	16.9	16.8	189.0	15.8
入院患者件数	2019年度	231	239	224	248	224	198	223	230	253	213	196	194	2,673	222.8
	2018年度	217	232	214	241	218	201	239	212	224	250	217	227	2,692	224.3
時間外・救急件数	2019年度	246	312	217	244	284	272	204	250	267	370	196	197	3,059	254.9
	2018年度	274	230	216	319	348	218	246	240	323	343	294	225	3,276	273.0
分娩件数	2019年度														
	2018年度														
PET-CT件数	2019年度														
	2018年度														

３．国際医療福祉大学三田病院（東京都港区）　　2020年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2019年度	880	889	877	888	825	923	916	932	885	903	881	788	10,585	882
	2018年度	841	893	843	870	817	891	885	909	939	911	899	918	10,616	885
平均入院患者数	2019年度	246	232	255	235	243	234	238	236	208	216	226	225	2,795	233
	2018年度	##	222	245	236	249	235	231	230	218	226	254	253	2,840	237
手術件数	2019年度	323	295	298	314	319	285	317	293	275	288	289	271	3,567	297
	2018年度	270	303	315	303	323	242	342	296	285	286	325	316	3,606	301
平均在院日数	2019年度	12.1	13.6	14.0	12.7	12.5	12.8	12.5	13.9	12.4	13.0	12.8	13.5	155.8	13.0
	2018年度	13.1	11.8	12.8	12.1	12.8	13.3	12.3	13.0	12.3	13.4	13.3	13.5	153.7	12.8
入院患者件数	2019年度	638	590	588	641	649	599	638	547	528	598	530	513	7,059	588
	2018年度	580	651	647	669	656	558	653	570	562	631	587	628	7,392	616
時間外・救急件数	2019年度	153	182	140	176	131	129	148	137	181	170	150	84	1,781	148
	2018年度	159	236	142	207	154	162	151	132	257	413	131	147	2,291	191
分娩件数	2019年度														
	2018年度														
PET-CT件数	2019年度	226	190	199	198	160	112	145	131	119	149	138	128	1,895	158
	2018年度	173	201	200	190	221	198	199	208	205	176	189	215	2,375	198

４．国際医療福祉大学熱海病院（静岡県熱海市）　　2020年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2019年度	658	668	658	677	616	680	654	647	660	649	613	581	7761	647
	2018年度	664	694	666	687	659	668	677	667	685	696	683	670	8114	676
平均入院患者数	2019年度	205	206	219	222	212	210	215	200	211	223	229	208	2559	213
	2018年度	223	204	200	216	225	206	201	199	199	224	222	212	2530	211
手術件数	2019年度	204	188	220	229	188	158	212	182	205	185	172	168	2311	193
	2018年度	233	231	261	278	260	185	246	248	214	201	224	225	2806	234
平均在院日数	2019年度	15.1	15.2	14.8	14.8	15.4	16.3	15.8	15.0	14.5	16.0	16.2	15.3	184.4	15.4
	2018年度	17.2	16.7	14.9	15.0	15.9	15.8	14.1	15.6	14.2	17.2	15.8	15.7	188.1	15.7
入院患者件数	2019年度	452	488	482	529	455	426	472	442	483	496	450	433	5608	467
	2018年度	443	433	451	494	486	407	493	454	491	468	432	440	5492	458
時間外・救急件数	2019年度	304	379	295	293	420	323	289	329	410	617	297	227	4183	349
	2018年度	307	354	251	411	394	359	265	306	470	639	382	297	4435	370
分娩件数	2019年度	8	8	6	10	6	6	7	3	9	9	6	2	80	7
	2018年度	13	4	7	9	10	11	9	11	9	5	5	7	100	8
PET-CT件数	2019年度	23	31	33	35	32	25	31	32	27	21	23	25	338	28
	2018年度	20	46	40	43	31	19	24	25	22	21	25	26	342	29

5．国際医療福祉大学市川病院（千葉県市川市）　2020年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2019年度	315	324	308	306	303	319	320	333	321	312	312	270	3,741	312
	2018年度	289	284	284	306	280	315	322	331	320	303	311	319	3,664	305
平均入院患者数	2019年度	192	171	175	192	183	184	188	170	168	166	152	133	2,074	173
	2018年度	198	174	179	177	192	193	187	186	184	193	196	178	2,237	186
手術件数	2019年度	69	53	66	71	57	57	64	57	61	68	50	49	722	60
	2018年度	68	46	65	60	69	57	79	74	78	76	80	68	820	68
平均在院日数	2019年度	12.3	15.2	15.9	15.1	15.8	18.7	16.8	16.5	16.6	17.6	12.4	13.5	186.4	15.5
	2018年度	16.1	13.4	13.2	14.0	14.9	14.4	13.3	13.4	11.6	12.6	12.7	13.6	163.2	13.6
入院患者件数	2019年度	394	365	369	406	391	354	344	343	339	328	298	250	4,181	348
	2018年度	389	347	377	373	395	395	407	410	392	405	418	397	4,705	392
時間外・救急件数	2019年度	59	66	62	69	54	72	50	62	69	84	52	40	739	62
	2018年度	47	52	49	69	77	63	54	81	75	105	56	50	778	65
分娩件数	2019年度														
	2018年度														
PET-CT件数	2019年度														
	2018年度														

別表8

財務の概要（2019年度）

（1）決算の概要

①資金収支計算書

（単位：百万円）

収入の部	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
学生生徒等納付金収入	10,141	10,625	12,021	13,030	14,160
手数料収入	270	428	444	508	566
寄付金収入	2,367	2,400	2,081	1,174	1,260
補助金収入	3,287	5,283	4,922	3,681	1,885
資産売却収入	15,725	5	1	5	10
付随事業･収益事業収入	686	691	804	1,082	1,272
医療収入	39,083	39,882	44,982	47,886	49,450
受取利息･配当金収入	4	0	0	0	0
雑収入	542	521	603	642	688
借入金等収入	6,850	1,500	1,300	8,600	2,900
前受金収入	8,775	9,874	10,630	11,652	12,499
その他の収入	2,434	2,372	1,672	2,189	1,901
資金収入調整勘定	△ 10,632	△ 9,940	△ 12,057	△ 12,332	△ 13,742
前年度繰越支払資金	24,870	34,428	30,335	24,203	31,772
収入の部合計	104,402	98,069	97,738	102,320	104,621

支出の部	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人件費支出	21,723	22,717	25,283	27,174	28,691
教育研究経費支出	3,347	3,609	8,902	9,836	9,284
医療経費支出	14,617	15,679	18,054	19,547	20,876
管理経費支出	7,383	7,996	3,482	4,189	4,877
借入金等利息支出	276	126	114	110	130
借入金等返済支出	15,365	3,081	2,758	2,716	2,965
施設関係支出	5,140	9,962	13,924	250	4,212
設備関係支出	1,646	2,854	3,903	3,892	2,940
資産運用支出	0	150	400	0	10
その他の支出	3,311	4,214	3,860	6,987	3,420
資金支出調整勘定	△ 2,834	△ 2,654	△ 7,145	△ 4,153	△ 5,914
翌年度繰越支払資金	34,428	30,335	24,203	31,772	33,130
支出の部合計	104,402	98,069	97,738	102,320	104,621

②活動区分資金収支計算書

（単位：百万円）

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	54,458	54,181	62,392	66,093	69,227
教育活動資金支出計	47,069	49,943	55,713	60,693	63,721
差引	7,389	4,238	6,679	5,400	5,506
調整勘定等	644	1,332	△ 19	1,978	686
教育活動資金収支差額(A)	8,033	5,570	6,660	7,378	6,192
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	17,608	5,653	3,419	1,834	56
施設設備等活動資金支出計	6,786	12,815	17,827	4,142	7,152
差引	10,822	△ 7,162	△ 14,407	△ 2,308	△ 7,096
調整勘定等	△ 741	△ 926	3,584	△ 3,262	2,551
施設設備等活動資金収支差額(B)	10,081	△ 8,088	△ 10,823	△ 5,570	△ 4,545
小計(A＋B)	18,114	△ 2,518	△ 4,163	1,808	1,647
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	7,162	1,998	1,547	8,988	3,046
その他の活動資金支出計	15,741	3,554	3,518	3,228	3,346
差引	△ 8,579	△ 1,556	△ 1,971	5,760	△ 300
調整勘定等	23	△ 19	2	1	11
その他の活動資金収支差額(C)	△ 8,556	△ 1,575	△ 1,969	5,761	△ 289
支払資金の増減額(A＋B＋C)	9,558	△ 4,093	△ 6,132	7,569	1,358
前年度繰越支払資金	24,870	34,428	30,335	24,203	31,772
翌年度繰越支払資金	34,428	30,335	24,203	31,772	33,130

③事業活動収支計算書　（単位：百万円）

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	10,141	10,625	12,021	13,030	14,160
	手数料	270	428	444	508	566
	寄付金	2,367	619	1,949	1,176	1,261
	補助金	1,404	1,417	1,675	1,851	1,839
	事業収入	686	691	804	1,081	1,272
	医療収入	39,083	39,882	44,982	47,886	49,450
	雑収入その他	514	530	556	563	685
	教育活動収入計	54,466	54,192	62,431	66,095	69,233
	事業活動支出の部					
	人件費	21,758	22,820	25,467	27,267	28,809
	教育研究経費	4,343	4,853	12,226	13,681	13,443
	医療経費	14,558	15,676	17,945	19,353	20,700
	管理経費	9,197	9,824	3,679	4,355	5,119
	その他	7	15	8	6	9
	教育活動支出計	49,863	53,188	59,325	64,662	68,080
	教育活動収支差額	4,603	1,003	3,106	1,433	1,153
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	4	0	0	0	0
	教育活動外収入計	4	0	0	0	0
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	276	126	114	110	130
	教育活動外支出計	276	126	114	110	130
	教育活動外収支差額	△ 272	△ 126	△ 114	△ 110	△ 130
経常収支差額		4,330	878	2,992	1,323	1,023
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	0	3	1	5	1
	その他の特別収入	1,951	5,794	3,512	1,938	83
	特別収入計	1,951	5,796	3,513	1,943	84
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	3,977	237	20	214	75
	その他の特別支出	0	58	9	7	6
	特別支出計	3,977	295	29	221	81
	特別収支差額	△ 2,027	5,501	3,484	1,722	3
予備費		0	0	0	0	0
基本金組入前当年度収支差額 ※1		2,303	6,379	6,476	3,045	1,026
基本金組入額合計		△ 197	△ 13,923	△ 15,185	△ 8,213	△ 4,107
当年度収支差額		2,106	△ 7,544	△ 8,709	△ 5,168	△ 3,081
前年度繰越収支差額		△ 10,514	△ 6,290	△ 13,834	△ 22,543	△ 27,710
基本金取崩額		2,118	0	0	0	0
翌年度繰越収支差額		△ 6,290	△ 13,834	△ 22,543	△ 27,710	△ 30,792

[企業会計に置き替えた財政指標]
内部留保の状況

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
基本金組入前当年度収支差額	2,303	6,379	6,476	3,045	1,026
減価償却費+資産除却(B)	6,789	3,365	3,550	4,409	4,482
減価償却前基本金組入前当年度収支差額(A＋B)	9,092	9,744	10,026	7,454	5,508

※基本金組入前当年度収支差額：固定資産の取得により組入れた基本金を除く、企業会計の当期損益に該当するもの

④貸借対照表

（単位：百万円）

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
資産の部	固定資産	67,794	77,610	92,507	92,550	95,353
	有形固定資産	66,770	76,369	90,670	90,620	93,278
	土地	13,833	13,956	15,548	15,548	15,548
	建物	39,984	43,468	58,837	56,923	59,261
	構築物	1,107	1,324	1,582	1,483	1,426
	教育研究用機器備品	3,363	4,192	12,931	14,373	14,722
	管理用機器簿品	7,099	7,255	495	677	692
	図書	922	1,033	1,129	1,322	1,467
	車両	69	83	82	90	100
	建設仮勘定	393	5,058	66	204	62
	特定資産	－	－	－	－	－
	その他の固定資産	1,024	1,241	1,837	1,930	2,075
	有価証券	219	369	769	769	779
	その他の固定資産	805	872	1,068	1,161	1,296
	流動資産	37,817	33,064	27,833	35,200	37,138
	現金預金	34,428	30,335	24,203	31,772	33,130
	その他の流動資産	3,389	2,729	3,630	3,428	4,008
	資産の部合計	105,611	110,674	120,340	127,750	132,491
負債の部	固定負債	18,242	16,160	15,024	21,264	20,774
	長期借入金	16,477	15,122	13,440	18,850	17,760
	長期未払金	1,175	349	710	1,444	1,925
	退職給与引当金	590	689	874	967	1,086
	その他の固定負債	0	0	0	3	3
	流動負債	14,992	15,758	20,084	18,209	22,415
	短期借入金	1,581	1,355	1,579	2,053	3,077
	未払金	3,687	3,151	6,391	2,947	5,259
	前受金	8,775	9,874	10,630	11,653	12,509
	その他の流動負債	949	1,378	1,484	1,556	1,570
	負債の部合計	33,234	31,918	35,108	39,473	43,189
基本金		78,667	92,590	107,775	115,987	120,095
繰越収支差額		△ 6,290	△ 13,834	△ 22,543	△ 27,710	△ 30,792
純資産の部合計		72,377	78,756	85,232	88,277	89,303
負債及び純資産の部合計		105,611	110,674	120,340	127,750	132,492
※減価償却累計額		21,569	24,585	28,010	31,802	36,108

⑤財務比率の推移

【事業活動収支計算書関係】

（単位：%）

比率名(下段：算式)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人件費比率 （人件費）／（経常収入）	39.9	42.1	40.8	41.3	41.6
教育研究経費比率 （教育研究経費）／（経常収入）	8.0	9.0	19.6	20.7	19.4
管理経費比率 （管理経費）／（経常収入）	16.9	18.1	5.9	6.6	7.4
事業活動収支差額 （基本金組入前当年度収支差額）／（事業活動収入）	4.1	10.6	9.8	4.5	1.5
学生生徒等納付金比率 (学生生徒等納付金)／(医療収入除く経常収入)	65.9	74.2	68.9	71.6	71.6
経常収支差額比率 （経常収支差額）／（経常収入）	7.9	1.6	4.8	2.0	1.5

【貸借対照表関係】

比率名(下段：算式)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
運用財産余裕比率 (運用資産－外部負債)／(事業活動支出)	21.7	20.0	4.8	11.2	8.6
流動比率 (流動資産)／(流動負債)	252.2	209.8	138.6	193.3	165.7
総負債比率 (総負債)／(総資産)	31.5	28.8	29.2	30.9	32.6
前受金保有率 (現金預金)／(前受金)	392.3	307.2	227.7	272.7	264.8
基本金比率 (基本金)／(基本金要組入額)	85.2	87.9	87.4	90.9	89.0
積立率 (運用資産)／(要積立額)	156.4	121.5	86.5	99.3	91.2

（2）その他

①借入金の状況　（金額単位：円）

借入先	期末残高	返済期限	備考
日本私立学校振興・共済事業団	651,030,000	令和 7年 9月15日～ 令和 8年 9月15日	
独立行政法人福祉医療機構	664,840,000	令和 5年 1月10日～ 令和10年 1月10日	
その他市中銀行	19,521,416,000	－	
合計	20,837,286,000		

②寄付金の状況　（金額単位：円）

種類	件数	金額	備考
教育充実基金	67	688,250,000	
医療充実基金	100	12,190,869	
その他（一般寄付金）	15	172,465,138	
一般寄付金　計	182	872,906,007	
創立25周年記念募金	104	174,975,000	
奨学寄付金	291	162,297,990	
その他（特別寄付金）	3	50,100,000	
特別寄付金　計	398	387,372,990	
合計	580	1,260,278,997	

③補助金の状況　（金額単位：円）

交付者	内容	金額	備考
日本私立学校振興・共済事業団	経常費補助金等	1,578,070,000	
文部科学省、厚生労働省、他	大学改革推進等補助金等	11,374,000	
国庫補助金　計		1,589,444,000	
地方公共団体	運営費補助金等	250,016,643	
文部科学省、他	施設設備整備費補助金	45,616,057	
合計		1,885,076,700	

別表9

校地校舎面積（2020年3月末）

1.　校地面積　　単位：㎡

【所　有】	面積
大田原キャンパス	216,793.00
小田原キャンパス	22,520.00
大川キャンパス	40,990.59
塩谷看護専門学校	2,570.71
那須セミナーハウス	87,882.00
塩谷病院	32,938.25
熱海病院	25,558.43
市川病院	21,455.43
小　　計	450,708.41

【賃　借】	面積
小田原キャンパス	3,557.00
成田キャンパス	45,211.72
東京赤坂キャンパス	6,666.89
国際医療福祉大学病院	67,164.00
三田病院	7,100.00
マロニエ苑	9,904.00
成田病院	150,000.00
小　　計	289,603.61

合　　計	740,312.02

2.　校舎面積

【所　有】	面積
大田原キャンパス	68,701.84
小田原キャンパス	17,989.53
大川キャンパス	22,272.58
成田キャンパス	75,766.66
東京赤坂キャンパス	11,015.95
塩谷看護専門学校	2,899.00
那須セミナーハウス	6,460.04
大学クリニック	3,574.03
塩谷病院	18,553.00
三田病院	35,165.44
熱海病院	23,256.87
市川病院	17,009.59
マロニエ苑	7,052.63
小　　計	309,717.16

【賃　借】	面積
東京赤坂キャンパス	10,335.94
福岡キャンパス	10,456.99
国際医療福祉大学病院	42,769.96
成田病院	105,678.81
小　　計	169,241.70

合　　計	478,958.86

注：文部科学省届出ベース